

令和元年度事業報告

急激な人口減少、超高齢社会の進行など、家族をとりまく環境が大きく変わる中、老々介護、独居老人、障害者の高齢化、引きこもりや子どもの貧困など、地域における福祉の課題は広範かつ複雑、深刻になっている。

近年多発する災害は、大規模化・広域化しており、昨年の東日本台風は、県北地域を中心に広範囲に甚大な被害をもたらした。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は多方面に甚大な影響を及ぼしており、収入の途を閉ざされ生活に困窮された方が多くいる一方、介護や見守りなど、人と人の触れ合いや温もりが求められる福祉の現場にも深刻な影響を与えている。

このような困難な状況の中で、本会としては、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」のため、行政、市町村社会福祉協議会（以下「市町村社協」という。）をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら、令和元年度を計画初年度とする第5次茨城県地域福祉活動推進プランに基づき、今年度は次のような各種事業を展開した。

先ず、人と人との「絆」の構築のための事業として、住民の支え合い活動であるサロン活動等を推進するはんどちゃんネットワーク運動において、交流型のサロンに加えて課題解決型のサロンづくりを進めたほか、ボランティア・市民活動への助成等による支援、「みんなの幸せづくりをすすめる研究会」の運営による市町村社協のスキルアップなどに取り組んだ。

また、「ねんりんスポーツ大会」や高齢者の作品を展示する「わくわく美術展」の開催等による、高齢者の生きがいと健康づくりなどを推進した。

さらに、福祉施設の適切な運営や福祉サービスの向上を図るため、施設利用者からの苦情への相談対応を行った。

生活困窮者等対策としては、災害や新型コロナウイルスに対応した特例貸付を含めた生活福祉資金貸付や福祉サービス利用の援助等を行う日常生活自立支援事業等を実施するとともに、「ツナガルねっといばらき」の運営・地域への展開や、成年後見制度普及のための研修会・連絡会議等の開催などにより、支援を図った。

人材確保としては、福祉人材センターを運営し、福祉・介護・保育分野の職業紹介や福祉職の魅力についての周知や子育て支援員の養成を図るとともに、介護福祉士や保育士の資格取得を目指す学生等を対象とした修学資金等貸付事業を実施し、人材確保のための経済的支援を行った。

また、福祉に従事する様々な人材が、その資質を向上させ就労を継続できるよう、多様な階層・分野に対応する研修を、年間を通じて実施した。

本県に大きな被害をもたらした東日本台風や房総半島台風では、市町村社協と連携しながら、現地に職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営に従事するなど、地元の社協とともに被災地の復旧・復興や住民の生活再建支援等を行った。

1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）

（1）住民参加によるまちづくりの支援

① 市町村社協への支援

市町村社協を支援するために、新任・初級、事業継続計画（BCP）策定、労務管理担当、経理担当職員等の研修会を開催し、市町村社協職員の専門性の向上に努めた。

② はんどちゃんネットワーク運動の推進

住民が支え合い、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めるために、ふれあい・いきいきサロンを通じた地域の活動を応援した他、広報媒体を活用した運動の広報・啓発を行った。

③ 「絆づくり」チャレンジ応援事業の実施

社協が進める主体的な地域福祉を考える「みんなの幸せづくりを進める研究会（ポヌール会議）」を開催し、地域福祉の推進手法の修得、研究を行うとともに、社協職員の専門性向上を目的に、コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修を開催した。

④ 福祉教育・学習の推進

地域社会、学校及び家庭が連携して子どもたちの福祉への関心を高め、福祉社会の担い手を育む福祉教育を推進するため、教職員や市町村社協職員、関係団体、教育・行政関係者等 71 人の参加により、「福祉教育推進セミナー」を開催し、地域での福祉教育を推進した。

（2）ボランティア・市民活動への支援

① ボランティア・市民活動への参加促進

住みやすい地域づくりに向けたボランティア・市民活動の振興を図るため、市町村社協 36 箇所、ボランティア・市民活動団体 14 箇所に助成を行った。

② 災害時の支援体制の整備

災害発生後の福祉救援・ボランティア活動が迅速かつ円滑に実施できるよう、4 市町村社協と共催して災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施するとともに、防災ボランティアリーダー養成研修会を開催し、災害時の支援体制の整備を推進した。

また、台風被害等の振り返りを行うとともに、今後に備えるため「災害時の支援活動報告会」（参加者 120 人）を開催した。

③ 福島県からの県内避難者への支援

原発事故等により福島県から県内に避難している方を支援するため、復興支援員 3 人が福島県駐在員と連携して、避難者宅 276 世帯を訪問し情報提供や相談支援を行った（面談世帯 113 世帯、面談者数 138 人）。

（3）はつらつと社会参加できる環境づくり

① 全国健康福祉祭選手等派遣事業

明るく活力ある長寿社会を築くため、高齢者を中心とするスポーツ・文化・芸術の総合的な祭典である「第32回全国健康福祉祭和歌山大会」へ選手団（監督・選手・役員等156人）を派遣するとともに、美術展に作品を出品（11点）し、スポーツ・文化・芸術活動を通じた高齢者の社会参加と健康・生きがいを高揚・増進した。

② 茨城県健康福祉祭（県版ねんりんピック）開催事業

「第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2020）」の予選会を兼ねた「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催（参加者約1,300人）し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進した。

また、高齢者の芸術・創作活動を促進するため、洋画、写真等の「わくわく美術展」（申込573点）と、児童による「ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール」（応募2,390点）を開催（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため表彰式及び展示を中止）し、高齢者の生きがいの高揚・増進と世代間の交流を深めた。

③ 元気シニア地域貢献事業

高齢者の生きがい・健康づくりの推進と地域の活性化を図るため、様々な特技を持った高齢者を、茨城シニアマスター（241個人・団体）に登録し、地域活動に活用（329件）することで高齢者のボランティア活動等への参加を支援した。

2 安心して利用できる福祉（福祉サービス利用者への支援）

（1）日常生活自立支援事業の充実

市町村社協と連携して、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力の不十分な方（利用者1000人）に対する福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援を行った。

（2）児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

児童養護施設等を退所した者で、就職や大学等へ進学したものに対し、家賃支援費等の貸付け（24人）を行い、円滑な自立を支援した。

（3）苦情解決事業の推進

福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決し、併せて日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会において苦情・相談（115件）に関する助言・調整と、日常生活自立支援事業の契約内容の審議を行うとともに、事業実施状況調査及び県内11市町村社協の訪問調査を行った。

また、事業所における苦情解決体制の整備状況に関する実態調査のため、巡回指導（10事業所）を実施し体制の整備促進に努めた。

（4）効果的な情報発信と提供

広報誌「いばらきの社会福祉」やホームページ、Facebook ページなどを活用し、迅速に福祉情報を提供することで、県民への福祉の理解と啓発に努めた。

(5) 低所得世帯等の自立支援

低所得者・障害者・高齢者世帯等に対し、171件の生活福祉資金の貸付けを行い、経済的自立と生活意欲の助長を図り、安定した生活を送れるよう支援した。

また、生活困窮者自立支援法との連携を図るために、自立相談支援機関担当者と生活福祉資金貸付事業担当者を集めた連携会議を開催した。

なお、貸付金の償還に当たっては、債務者宅への個別訪問（745件）を行い、債務者の生活状況の把握や個別の実情に応じた対応に努めることで、適切な債権回収と債務者の生活の安定を図った。

3 人を育て、共に歩む福祉（社会福祉事業の充実・活性化への支援）

(1) 福祉人材の確保と就労の促進

① 福祉人材無料職業紹介事業の実施

社会福祉事業所への就職希望者に対し、社会福祉法人等からの求人情報を提供するとともに、就業の相談や就職支援に努めた（事業所への紹介70件、就職採用37件）。

また、「福祉の仕事総合フェア～就職ガイダンス～」を水戸市で開催し、福祉人材の確保と就職活動を支援した（出展事業者及び係員を除く参加者：54人）。

② 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

介護保険制度における介護サービス機能の中核的役割を果たす介護支援専門員の養成・確保を図るため、介護支援専門員実務研修受講試験（受験者586人）を実施した。

(2) 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

① 人材確保・定着バックアップ事業の実施

福祉・介護人材の確保を図るため、「福祉・介護就職相談会」を2か所のハローワークにおいて延べ22回（相談件数35件）実施し、求職者・求人事業所の個別の相談支援を行った。

また、若年層を対象に福祉の仕事の楽しさや魅力を伝えることを目的に、中学校、高等学校へ「福祉キャラバン隊」を派遣（県内7か所）した。

福祉・介護人材の定着を図るため、職員の資質向上にも取り組んでおり、「介護福祉士受験対策講座」等を実施した。

② 子育て支援員研修の実施

保育や子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の事業に従事することを希望する者等を対象に、延べ28日間の日程で「子育て支援員研修事業」を実施し、地域における子育て支援の人材育成に努めた（基本研修320人、専門研修364人が全課程修了）。

(3) 修学資金等貸付事業

① 介護福祉士修学資金等貸付事業

県内の介護福祉士等の確保を図り、福祉の増進に資するため、介護福祉士等の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金（介護福祉士93人、社会福祉士10人）や、介護の実

務経験をもち介護福祉士の資格取得を目指す者を対象とした介護福祉士実務者研修受講資金（187人）等の貸付を行った。

② 保育士修学資金等貸付事業

県内の保育士確保を図るため、保育士の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金（450人）、潜在保育士の復職を支援する潜在保育士就職準備金（60人）、未就学児保育料（133人）の貸付け等を行った。

③ 保育・幼児教育人材復職支援事業（保育士分）

潜在保育士の復職を容易にするため、新たに県内の保育所等に就労した未就学児のいる潜在保育士に保育料等の半額を助成した（69人）。

（4）福祉人材の養成と質の向上

社会福祉事業従事者の専門性の確保と資質の向上を図るため、社会福祉施設及び市町村社協の役職員を対象として、社会福祉事業従事者に必要な知識・技術及び倫理の習得等をめざし研修を実施した（階層別研修9コース、専門研修29コース、の計38コース・46研修を実施。3,546人が受講）。

（5）民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営

民間社会福祉施設職員等に対する福利厚生の一環として、退職手当支給制度を運営し（加入者874施設：12,695人）、令和元年度は、1,234人に対して、退職手当金を支給するとともに、安全で適切な資産の運用管理を行った。

（6）地域包括ケアシステムの推進

市町村における生活支援体制整備事業の円滑な推進を図るため、生活支援コーディネーターなどを対象にブラッシュアップ研修（460人）、生活支援コーディネーター養成研修（87人）をそれぞれ県内2か所で開催した。

4 切り拓く福祉（新たな課題課題への対応）

（1）生活困窮者自立支援制度への対応

生活困窮者自立支援制度の推進のため、関係機関・団体が主催する研修会等に参加し情報収集をするとともに、市町村社協職員や行政職員等を対象とした研修を開催し事業従事者の資質向上や従事者間のつながり作りを行った。

また、社協・福祉施設・NPO・一般企業等、幅広い連携により地域の課題に取り組むことを目的とした「ツナガルねっといばらき」を開催し、課題解決のための情報交換等を行った。

（2）社会福祉法人との連携による生活課題解決に向けた取組

県社協職員の自主的な勉強会として発足したC I会において、県社協職員の持つ専門性を活

かし、県内の社会福祉法人の「地域における公益的な取組」を推進する『チャレンジキッチン』モデル事業に着手したほか、ファンドレイジングに関する研修等を行った。

5 前進する県社協（県社協の組織の充実）

（1）法人組織の充実と事務局体制の整備

「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」を総合的かつ計画的に進行するため、評価推進チームによる本年度分の実施項目の進行管理を行った。

（2）茨城県災害福祉支援ネットワークの推進

近年の自然災害等で避難所生活をされる方々を支援するため、県内の福祉関係団体（16団体）で構成する、「茨城県災害福祉支援ネットワーク（いばらき DWAT）」を、令和2年2月4日に設立した。

（3）令和元年台風第15号及び19号災害への対応

千葉県房総半島を中心に多くの被害が発生した「令和元年台風第15号」における被災地の支援活動を行うため、鴨川市社協に職員を派遣し、災害ボランティアセンター運営の支援を行った。

また、東日本を中心に多くの被害が発生した「令和元年台風第19号」では、茨城県内の被災地の活動支援を行うため、茨城県社協福祉救援対策本部及びボランティア支援本部を設置し、水戸市社協・常陸太田市社協・ひたちなか市社協・常陸大宮市社協及び大子町社協に職員を派遣、災害ボランティアセンターの運営支援を行った。

さらに、被災地の支援活動を振り返る「災害時の支援活動報告会」（参加者120人）を開催した。

1 会務の運営

(1) 理事会及び監査並びに評議員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 5. 24	監事監査	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度事業報告について 平成 30 年度一般・公益・特別会計収入支出決算について 	県総合福祉会館	15 人
1. 6. 5	第 1 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度事業報告について 平成 30 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出決算について 介護支援専門員関係事業積立金の取崩しについて 茨城県民間社会福祉従事者互助会に対する連帯保証について 理事候補者及び監事候補者の選定について 評議員候補者の選定について 令和元年度第 1 回評議員会（定時評議員会）の開催について 定款の変更について 	県総合福祉会館	33 人
1. 6. 19	第 1 回評議員会（定時評議員会）	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度事業報告について 平成 30 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出決算について 定款の変更について 理事、監事の選任について 	県総合福祉会館	49 人
1. 6. 19	第 2 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 会長、副会長及び常務理事の選任について 名誉会長及び顧問の選任について 名誉会長及び顧問の報酬及び費用弁償に関する規程の制定について 	県総合福祉会館	33 人
1. 11. 26	定期監査	<ul style="list-style-type: none"> 内部監査報告 監査（令和元年度 4 月から 9 月までの事業進捗について） 	県総合福祉会館	7 人
1. 12. 2	定期監査	<ul style="list-style-type: none"> 内部監査報告 監査（令和元年度 4 月から 9 月までの会計処理について） 	県総合福祉会館	4 人
1. 12. 20	第 3 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 定款の変更について 諸規程の一部改正について 理事候補者の選定について 評議員候補者の選定について 令和元年度第 2 回評議員会の開催について 	県総合福祉会館	33 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 1. 22	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 役員及び評議員の給与及び費用弁償に関する規程の一部改正について 理事の選任について 	水戸プラザホテル	43人
2. 3. 11	第4回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算（案）について 令和2年度事業計画（案）について 令和2年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出予算（案）について 諸規程の一部改正について 理事候補者の選定について 評議員候補者の選定について 評議員選任・解任委員会委員の選任について 令和元年度第3回評議員会の開催について 	県総合福祉会館	33人
2. 3. 23	第3回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算（案）について 令和2年度事業計画（案）について 令和2年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出予算（案）について 定款の変更について 理事の選任について 	決議の省略の方法により開催	

（2）評議員選任・解任委員会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 5	第1回評議員選任・解任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 評議員の選任について 	県総合福祉会館	6人
1. 12. 20	第2回評議員選任・解任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 評議員の選任について 	県総合福祉会館	6人
2. 3. 11	第3回評議員選任・解任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 評議員の選任について 	県総合福祉会館	7人

2 委員会の開催

（1）総合企画委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 5. 17	第1回総合企画委員会	<ul style="list-style-type: none"> 「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の進行管理について 	県総合福祉会館	23人

(2) ボランティアセンター運営委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 28	第1回ボランティアセンター運営委員会	・ 平成31年度茨城県ボランティアセンター事業計画の審議 茨城県ボランティア基金助成事業の応募状況、審査方法の確認	県総合福祉会館	7人
1. 8. 6	第2回ボランティアセンター運営委員会	・ ボランティア・市民活動推進事業費助成の助成決定 ・ 市町村社協ボランティア・市民活動促進事業費助成の助成決定	県総合福祉会館	10人

(3) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 10	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第1回運営委員会	審議事項 ・ 正副委員長の選出について ・ 契約解除について ・ 新規法人の新施設契約について 報告 ・ 平成30年度事業実績及び収入支出決算について ・ 既契約法人の新施設契約について	県総合福祉会館	7人
2. 2. 27	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第2回運営委員会	議題 ・ 令和2年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について ・ 既契約法人の新施設契約について ・ その他 ① 退職手当支給制度資金運用状況について ② 令和元年度社会福祉施設職員等退職手当共済業務実務研修会について	水戸京成ホテル	7人

(4) 茨城わくわくセンター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 24	茨城わくわくセンター運営委員会	・ 正・副委員長の選出について ・ 平成30年度茨城わくわくセンター事業報告及び決算について ・ 令和元年度茨城わくわくセンター事業計画及び予算について ・ わくわくセンター新規事業企画案について	県総合福祉会館	12人

(5) 介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 7. 25	介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度介護福祉士修学資金等貸付制度事業の実施状況について 令和元年度介護福祉士修学資金等貸付事業の実施状況について 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度第 2 期介護福祉士修学資金等貸付者の選考について 令和 2 年度介護福祉士修学資金等貸付申請募集について 	県立健康プラザ	8 人
2. 2. 5		報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度介護福祉士修学資金等貸付制度事業の実施状況について 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年度第 1 期介護福祉士修学資金等貸付申請者の選考について 		

(6) 保育士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 7. 25	保育士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度保育士修学資金等貸付事業実施状況 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度保育士修学資金貸付者の選考について 令和元年度保育補助者雇上費貸付者の選考について 	県立健康プラザ	12 人

(7) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 14	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度までの貸付実績について 資格取得支援費貸付について 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度第 1 期貸付申請者の選考について 	県立健康プラザ	12 人
2. 2. 26		報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度貸付状況について 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度第 3 期貸付申請について 令和 2 年度募集日程等について 		

3 社会福祉大会の開催

(1) 茨城県社会福祉大会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 6. 19	第1回大会運営委員会	・ 第69回茨城県社会福祉大会について	県総合福祉会館	28人
1. 8. 5	第2回大会運営委員会	・ 第69回茨城県社会福祉大会について	県総合福祉会館	30人
1. 8. 5	顕彰審査委員会	・ 第69回茨城県社会福祉大会における本会会長表彰候補者の審査について ・ 第69回茨城県社会福祉大会における本会会長が感謝の意を表する者について	県総合福祉会館	24人
第69回茨城県社会福祉大会		・ 10月25日（金）に予定していた、茨城県社会福祉大会については、台風第19号により県内の被害が甚大であり、災害対応を優先させる観点から中止とした。また、当日大会の席上での顕彰を予定していた1,381個人・団体については、個別に表彰状等を送付した。		

4 広報・啓発

(1) 広報誌「いばらきの社会福祉」発行

- ・ 1回あたり9,000部を4回発行（No.314～No.317）し、会員のほか、広く配付した。

発行	特集	地域福祉活動レポート
6月号 (6/25)	平成30年度事業報告・決算 令和元年度事業計画・予算	NPO法人たまり場たんぼぼ（ひたちなか市） 「ママのためのたまり場」
9月号 (9/25)	生活困窮者自立支援制度就労支援について 「就労準備支援事業・認定就労訓練事業を ご存じですか？」	土浦市民間社会福祉協議会（土浦市） 「在宅高齢者買い物支援サービス」
1月号 (1/6)		県央地区こども食堂ネット（水戸市） 「おかえり」
3月号 (3/25)		株式会社タイヨー・鹿嶋市社会福祉協議会（鹿嶋市） 「健康チェック×鹿嶋おでかけ隊（買い物支援）」

- ・ 特別号を546,640部作成し、各市町村社協を通じて各世帯に配付、回覧した。

発行	掲載内容
特別号 (10/1)	・ 支え合う福祉社会づくり（わくわく美術展の作品募集、茨城シニアマスター 等） ・ 安心して利用できる福祉（日常生活自立支援、生活福祉資金、運営適正化委員会 等） ・ 福祉の職場を目指す人を応援（福祉人材センター、介護福祉士修学資金等貸付制度 等）

(2) ホームページ及びフェイスブックの運用

- ・ ホームページ

訪問数	閲覧の多かった記事（上位5件）
182,324回	・ 介護支援専門員実務研修受講試験 ・ 令和元年台風第19号に係る災害対応について ・ ボランティア情報 ・ 茨城県内の災害ボランティアセンターについて ・ 現在募集中のボランティア

・フェイスブック

ページいね数	閲覧の多かった記事（上位5件）
1,348回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年台風19号関連 ・ 災害時の支援活動報告会の開催 ・ 災害支援茨城ネットワーク会議の開催 ・ 就職支援講座「ふくし職働」の開催 ・ 災害時の支援報告会の開催

5 第5次茨城県地域福祉活動推進プランの進行管理

(1) 評価推進チームの設置及び開催

役職員を構成員とする評価推進チームを設置して、「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」の令和元年度実施事業について、実施項目ごとの評価を行い、課題整理、対応策、今後の事業の方向性を示した。

開催日：3月24日

6 総合福祉会館の運営

(1) 総合福祉会館の管理運営に関する業務

茨城県総合福祉会館の適正かつ効率的な管理運営に努めた。

① サービスの向上

サービス向上を図るため、月3回程度、主催者および利用者に対し、アンケートを実施した。

また、総合福祉会館ホームページにおいて、貸室の空室状況、催事情報及び駐車場混雑予測等に関する情報を随時更新し、利用者への情報提供を行った。さらに、1階県民サロン（ロビー）付近で利用可能としている公衆無線LANは、令和元年7月より県内共通の「IBARAKI FREE Wi-Fi」でのアクセスも可能とした。

② 施設の利用率向上

平成30年度の貸室利用制限により利用を見合わせた団体等へ訪問し、会館チラシの配布や第二駐車場代替駐車場（福祉の杜駐車場）及び要配慮者駐車場の説明等により利用案内を行った。

また、比較的利用の少ない夜間帯の利便性を向上するため、「茨城県総合福祉会館夜間使用における優先予約実施要項」を定め、1団体（ヨガサークル）の優先予約を認定した。

その他、直前のキャンセルを防ぐため、利用予定日の迫った利用予約者への電話連絡等を行なった。

③ 駐車場の管理・運営

平成30年度末をもって第二駐車場の使用ができなくなったことにより、本年度から本会が新たに整備した福祉の杜駐車場（93台）の運用を開始した。また、福祉の杜駐車場までの距離が遠方（会館から約700m）であることから、その距離を歩くことが困難な方向けに敷地内には要配慮者駐車場（26台）を常設している。

④ 総合福祉会館入居団体等連絡会の開催

実施時期	内 容	会 場	参加団体
31. 4. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 30年度施設利用状況等報告 ・ 予約方法等施設利用に係る説明 ・ 意見交換 	県総合福祉会館3階 多目的ホール	23団体

⑤ 施設利用状況

ア 施設利用状況（年間利用可能日数 359 日）

利用状況	利用団体数（貸出件数）			貸出 日数	利用 人数	使用 回数	稼働率 (%)
	福祉	一般	合計				
会議室等							
コミュニティホール	115	102	217	189	27,686	377	35.0
楽屋	119	217	336	252	3,451	498	46.2
大研修室	271	45	316	268	21,846	657	61.0
中研修室	268	141	409	295	13,284	650	60.4
小研修室A	228	283	511	321	8,586	732	68.0
小研修室B	187	293	480	304	3,227	662	61.5
多目的ホール	149	211	360	265	10,312	526	48.8
高齢者研修室	84	200	284	230	5,045	383	35.6
ギャラリー	61	67	128	131	9,179	128	35.7
その他					6,197		
合計	1,482	1,559	3,041	2,255	108,813	4,613	51.4

イ 使用料徴収状況

（単位：円）

項目	福祉	一般	合計額
施設使用料	3,017,620	7,687,040	10,704,660
設備使用料	2,504,830	3,587,030	6,091,860
合計	5,522,450	11,274,070	16,796,520

⑥ 防災訓練

茨城県総合福祉会館消防計画に基づいて、防火管理連絡会を設置した。また、自衛消防隊を編成して消防訓練を行った。

名称	期日	内容	参加者数
第1回防火管理連絡会	31. 4. 25	・ 消防計画の承認 ・ 訓練等日程案内 ほか	23 団体
エアーストレッチャー講習会	1. 7. 10	・ エアーストレッチャーの基礎知識 ・ 搬送訓練 ほか	26 人
救命講習会	1. 7. 10	・ AEDの操作 ・ 心肺蘇生 ほか	18 人
第2回防火管理連絡会	1. 9. 19	・ 総合消防訓練に関する説明 ほか	23 団体
総合消防訓練	1. 10. 3	・ 自衛消防隊を組織して、通報連絡、初期消火及び避難誘導等の訓練を実施	80 人

⑥ 施設および附属施設の維持管理に関する業務

18業務について委託契約を締結し、施設の維持管理に努めた。

(2) イベントの開催

① 県民サロンコンサートの実施

期日	内容	出演者	観覧者数
31. 4. 3	歌謡曲	メモリーズ&フラ・マーリエ	60 人
31. 4. 18	ハワイアン&フラダンス	宝珠戸弘とレイ・オブ・スターズ	120 人
1. 5. 21	ハーモニカ演奏	バルモニカ水戸	68 人
1. 6. 27	大正琴・ヴィオリラ演奏	佐々木静江,	40 人
1. 7. 3	箏・ピアノの演奏	ルネッサンス雅	90 人
1. 7. 29	ジャズ	アイランドキングス	130 人

期 日	内 容	出 演 者	観覧者数
1. 8. 20	オカリナ演奏	野内敏子, アップルパイ, め組	70 人
1. 9. 6	サクソス演奏	栗原好文	100 人
1. 9. 26	ソプラノ・ピアノ演奏	Pink Impluse	50 人
1. 10. 1	大正琴・鍵盤ハーモニカ演奏	琴城流柴田琴水会	80 人
1. 10. 24	ソプラノ・ピアノ演奏	山崎由美子, 山崎奈々, 内田陽子	50 人
1. 11. 15	ギター演奏	リピート, マルバギター同好会	50 人
1. 11. 21	ピアノ・鍵盤ハーモニカ演奏	アプリーレ	50 人
1. 12. 9	合唱	河和田幼稚園アンサンブル愛	70 人
1. 12. 19	合唱	女声合唱 流音	100 人
2. 1. 10	ブルーグラス音楽	ブルーグラス&カントリーバンド 万丈童子	70 人
2. 2. 8	ジャズ	エムズ・ラテン・ジャズバンド	90 人
合 計			1,288 人

※3月13日, 3月26日にも企画していたが, 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため, 中止とした。

7 日常生活自立支援事業の実施

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
1. 6. 10	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業 事業説明 日常生活自立支援事業における記録の意義 先輩専門員から学ぶ専門員活動 日常生活自立支援事業の取り組みについて 講師 大子町社会福祉協議会 事務局次長兼専門員 岡崎 正行 氏	県立健康プラザ	18 人
1. 8. 8 他 4 回	契約締結審査会	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス利用援助契約の締結能力判定審査, 解約審査 困難対応ケース等の相談 成年後見制度との併用について等 	県総合福祉会館	延 34 人
1. 12. 2	日常生活自立支援事業生活支援員研修	<ul style="list-style-type: none"> 講義「ギャンブル依存等浪費傾向のある方への支援について」 講師 ギャンブル依存症問題を考える会 代表 田中 紀子 氏	県総合福祉会館	161 人
2. 2. 17	日常生活自立支援事業専門員会議及び日常生活自立支援事業専門員研修	<ul style="list-style-type: none"> 事務局説明 協 議 講義・演習 「日常生活自立支援事業 事例検討会」 講師 気仙沼市社会福祉協議会 専門員 稻荷森 裕子氏	県総合福祉会館	36 人 33 人

(2) 会議、研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
1. 8. 30	市民後見人養成講座	<ul style="list-style-type: none"> 講義「地域福祉・権利擁護の理念・日常生活自立支援事業」 	つくばボランティアセンター	本会から 1名派遣

(3) 福祉サービス利用援助契約締結利用者数 1000人(うち生活保護受給者数 440人)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
468	183	305	44	1000

(4) 日常生活自立支援事業基幹的社協 全市町村(44)社協実施

委託先	利用者数	委託先	利用者数	委託先	利用者数
水戸市社協	151	つくば市社協	26	つくばみらい市社協	17
日立市社協	25	ひたちなか市社協	31	小美玉市社協	30
土浦市社協	30	鹿嶋市社協	32	茨城町社協	15
古河市社協	25	潮来市社協	23	大洗町社協	8
石岡市社協	4	守谷市社協	34	城里町社協	4
結城市社協	6	常陸大宮市社協	3	東海村社協	29
龍ヶ崎市社協	20	那珂市社協	17	大子町社協	16
下妻市社協	26	筑西市社協	29	美浦村社協	18
常総市社協	53	坂東市社協	12	阿見町社協	24
常陸太田市社協	20	稲敷市社協	27	河内町社協	3
高萩市社協	4	かすみがうら市社協	7	八千代町社協	1
北茨城市社協	31	桜川市社協	1	五霞町社協	5
笠間市社協	60	神栖市社協	26	境町社協	17
取手市社協	33	行方市社協	7	利根町社協	6
牛久市社協	31	鉾田市社協	13		

(5) 関係機関との連携

- ・ 北関東3県社協合同会議(日常生活自立支援事業情報交換会)への参加(R1.7.26)

8 成年後見制度の推進

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
1. 8. 30	成年後見制度の基礎知識と必要性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「成年後見制度の現状について」 県地域ケア推進課 係長 江橋 将哉 氏 ・ 講義「成年後見制度の基礎知識と必要性について考える」 茨城県社会福祉士会 会長 東北福祉大学 社会福祉学科 准教授 竹之内 章代 氏 ・ 実践報告「事例から見る成年後見制度の活用について」 報告者 地域包括支援センター緑寿荘 主任介護支援専門員 吉田 貴子 氏 相談支援事業所さくら 所長・相談支援専門員 佐久間 孝 氏 ・ 説明「成年後見制度における本人情報シートについて」 水戸家家庭裁判所 主任書記官 出村 陽久 氏 	県総合福祉会館	232人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 1. 24 ～ 2. 2. 18	地域別市町村連絡 会議	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「成年後見制度に係る県内の取組み状況について」 県健康・地域ケア推進課 主査 江橋 将哉 氏 市町村の取組み状況及び課題 関係機関からの報告 意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> ① 水戸家庭裁判所 ② 日立市役所 ③ 行方市天王崎観光交流センター ④ 下妻市役所 ⑤ 龍ヶ崎市馴染コミュニティセンター ⑥ 土浦市新治公民館 	<ul style="list-style-type: none"> ①53人 ②20人 ③23人 ④36人 ⑤33人 ⑥33人
2. 2. 20	成年後見制度利用促進に向けた体制整備について	<ul style="list-style-type: none"> 社協説明「権利擁護における社会福祉協議会の役割について」 全国社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 水谷 詩帆 氏 実践報告①「栃木市成年後見制度利用促進基本計画の策定と成年後見事業の体制整備について」 栃木市 地域包括ケア推進課 副主幹兼係長 中村 康広 氏 実践報告②「栃木市社協における権利擁護に関する取組み」 栃木市社会福祉協議会 地域福祉課 副主幹兼係長 中島 正浩 氏 実践報告③「いわき市における権利擁護に関する取組みについて」 いわき市 権利擁護・成年後見センター 事業推進員 菅野 郁 氏 意見交換 ～ニーズの把握について～ 進行 県健康・地域ケア推進課 主査 江橋 将哉 氏 説明「後見等開始申立書等の統一書式の運用開始について」 水戸家庭裁判所 主任書記官 出村 陽久 氏 	県霞ヶ浦環境科学センター	127人

（２）関係機関との連携

- ・リーガルサポート茨城支部、ばあとなあいばらきとの共催での「令和元年度成年後見相談会」の実施（1. 10. 26 県内6会場で実施）
- ・法テラス茨城地方協議会への参加（1. 10. 18）
- ・水戸家庭裁判所情報交換会（年6回）
- ・水戸家庭裁判所主催家事関係機関連絡協議会への参加（1. 9. 19）

（３）市町村社協支援

- ・ひたちなか市社協法人後見業務運営委員会への参加（1. 10. 21）

（４）会議・研修会への参加

- ・成年後見制度利用促進体制整備研修会 全社協（2. 1. 16）

9 生活福祉資金等貸付事業

(1) 生活福祉資金運営委員会の開催

① 開催回数 9回 (4・5・6・8・10・11・12・1・3月開催)

② 審査等状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
貸付審査	2件	1件	1件	0件	2件	0件	1件	2件	1件	2件	0件	1件
貸付金償還免除審査	4件	2件	2件	0件	7件	0件	3件	3件	0件	1件	0件	1件
延滞利子償還免除審査	1件	1件	2件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	1件
償還猶予審査	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
法的措置審査	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(2) 生活福祉資金申込・貸付決定状況

資金種類		申 込		決 定	
		件数	金 額	件数	金 額
総合支援資金	生活支援費	4件	1,694,000円	4件	1,694,000円
	住宅入居費	0件	0円	0件	0円
	一時生活再建費	2件	212,909円	2件	212,909円
福祉資金	福祉費	22件	8,361,000円	22件	8,183,000円
	緊急小口資金	227件	31,247,000円	95件	10,627,000円
教育支援資金	教育支援費	20件	24,373,000円	19件	22,499,000円
	就学支度費	23件	7,199,830円	21件	6,467,830円
不動産担保型生活資金		1件	12,320,000円	1件	12,320,000円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		7件	33,668,600円	7件	33,668,600円
合 計		306件	119,076,339円	171件	95,672,339円

※緊急小口資金に係る数値は、台風15号及び19号に伴う特例貸付及び新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付の実績を含む。

(3) 生活福祉資金貸付金償還免除状況

件数	金 額			合 計
	元金	利子	延滞利子	
22件	5,133,434円	344,540円	2,650,831円	8,128,805円

(4) 生活福祉資金貸付金延滞利子償還免除状況

件数	金 額	合 計
	延滞利子	
6件	3,533,621円	3,533,621円

(5) 債務者への個別訪問状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
23件	28件	97件	128件	44件	107件	44件	39件	50件	98件	63件	24件	745件

(6) 特例貸付への対応

① 令和元年台風第15号及び第19号に伴う特例貸付

資金種類	申込件数	申込金額	貸付決定件数	貸付決定金額
緊急小口資金	17件	2,350,000円	17件	2,350,000円
福祉費（住宅改修費）	0件	0円	0件	0円
福祉費（災害援護費）	0件	0円	0件	0円

② 新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付

資金種類	申込件数	申込金額	貸付決定件数	貸付決定金額
緊急小口資金	153件	23,950,000円	26件	3,950,000円
総合支援資金	0件	0円	0件	0円

(7) 生活福祉資金等貸付事業関係会議等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加対象者	参加者
1. 9. 20	生活福祉資金貸付事業担当者会議	<p>説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活福祉資金貸付制度を取り巻く情勢について 生活福祉資金償還業務の現状について 申込に関する留意点について グループワーク 相談時及び申請書類記入時の留意点 	県立健康プラザ	市町村社協職員	32人

10 生活困窮者自立支援法への対応

(1) 会議・研修会への開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 5. 15	ツナガルねっとりっこう	<ul style="list-style-type: none"> お互いの関心、抱えている課題を知る ツナガルねっとりっこうの運営方針 	タイヨーコミュニティルーム	16人
1. 5. 31	生活困窮者支援連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援事業の現状と茨城県内の状況について アンケート結果報告 東海村社協における生活困窮者支援の取組み 生活困窮者自立支援制度での就労準備支援事業 交通費助成事業（案）に関する意向調査説明 グループによる意見交換 	日赤茨城県支部	25人
1. 6. 4	生活困窮者自立支援事業従事者新任研修（前期）	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援制度について 相談支援の基本について 生活困窮者支援を通じた地域づくり グループワーク 	ザ・ヒロサワ・シティ会館	39人
1. 6. 7	ツナガルねっといばらき	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者就労支援について 意見交換 ひきこもり者への支援 	県社協	18人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 25	ツナガルねっころっこ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例検討 「地域住民を巻き込め！ 住民・民生委員との連携による支援の事例」 ・ 学習会 救護施設について 	タイヨーコミュニティールーム	18人
1. 7. 30	生活困窮者自立支援制度就労支援員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者自立支援制度について ・ 生活困窮者等に対する就労支援制度について ・ 障害者就業・生活支援センターとの連携について ・ 茨城県介護人材確保育成事業について ・ 支援員に求められる基本姿勢について ・ 生活保護受給者等就労自立促進事業の実践について ・ 就労支援の事例について 	県農村研修館	42人
1. 8. 8	生活困窮者自立支援制度主任相談支援員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主任相談支援員の役割について ・ かすみがうら市における任意事業を活用した支援の実践について ・ 生活困窮者支援の実際とスーパービジョン ・ 事例検討 	霞ヶ浦環境科学センター	21人
1. 9. 18	ツナガルねっころっこ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者自立支援事業について ・ 生活支援体制整備事業×「ひとり一品運動」 ・ 子どもの貧困と子ども食堂について 	タイヨーコミュニティールーム	17人
1. 11. 5	ひきこもり相談支援に係る研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひきこもりの方とその家族への支援について ・ ひたちなか市におけるひきこもり支援事例について ・ グループワーク 	県健康プラザ	39人
1. 11. 18	生活困窮者自立支援制度相談支援員及び新任従事者（後期）研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茨城県の自殺対策について ・ 問題解決能力の向上について ・ グループワーク グループスーパービジョン 	県中央児童相談所	38人
1. 11. 19	ツナガルねっころっこ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者自立支援法と就労支援について ・ 無料低額診療制度について ・ 生活福祉資金について 	タイヨーコミュニティールーム	16人
1. 11. 28	生活困窮者自立支援制度家計改善支援事業（前期）研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 債務整理の方法と法テラスの活用方法について ・ 生活福祉資金貸付制度について ・ 家計改善支援の基本的な考え方と相談支援の流れについて ・ グループワーク 家計改善の実務に必要な帳票と家計表作成について 	県中央児童相談所	42人
1. 12. 10	ツナガルねっといばらき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者支援において就労につながった事例 ・ 身元保証に関する課題について 	県健康プラザ	13人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 1. 17	ツナガルねっと ろっこう	<ul style="list-style-type: none"> ・ ツナガルねっとろっこうのネットワークを活用しての住民支援 ・ 鹿行地区の生活困窮者支援の課題について考える 	タイヨーコミュニティールーム	10人
2. 1. 17	生活困窮者自立支援 制度家計改善支援事 業（後期）研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談時家計表と家計計画表の作成 ・ ライフイベント表とキャッシュフロー表の作成 ・ 家計再生プランの作成 	県筑西合同庁舎	30人
2. 1. 20	生活困窮者支援制度 子どもの学習・生活 支援に係る研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日立市における学習生活支援事業の取組みについて ・ 困難を抱える子どもたちへの対応について ・ グループワーク 	県健康プラザ	37人

(2) 会議・研修会の参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 5. 21	子ども食堂ネット 「おかえり」ミーテ ィング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食材の共有について ・ 子ども食堂の啓発活動について 	水戸文化交流プラザ	本会から 1人
1. 5. 24	子ども支援プロジェ クトキックオフイベ ント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2018年度子ども支援プロジェクト完了報告について ・ フードバンク活動から見える子どもの貧困 	イーアスつくば	本会から 1人
1. 5. 29	都道府県研修に係る 担当者研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の人材養成について ・ 生活困窮者自立支援における人材養成 ・ 都道府県における研修の取組みについて ・ 効果的な研修の企画立案 	全社協	本会から 1人
1. 6. 25	ひきこもり支援研修 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域わかものサポートステーション ・ アセスメントのポイントと実際の支援について 	県精神保健福祉センター	本会から 2人
1. 7. 5	第56回社会福祉 セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身寄りのない人を社会はどう支えるか ・ 入退院、入退所時支援や住まいの確保における身元保証 	有楽町朝日ホール	本会から 1人
1. 8. 26	就労準備支援事業及 び家計改善支援事業 に係る勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・ いばらき生活支援事業について ・ 家計改善支援事業について ・ 就労準備支援事業について ・ 町村部における就労準備支援事業及び家計改善支援事業の事例について 	県開発公社ビル	本会から 2人
1. 11. 29 1. 12. 3 1. 12. 4	生活困窮者自立支援 制度地域連絡会 1 県西地域 2 県央・鹿行地域 3 県北地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ フードバンクにおける食料支援の取組み ・ 認定就労訓練事業所における取組み ・ 意見交換 	1 県筑西合同庁舎 2 県三の丸庁舎 3 県常陸太田合同庁舎	本会から 3人
2. 1. 28	都道府県研修に係る 担当者研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明 ・ 今年度実施した研修について ・ 意見交換 	東京駅セントラルカンファレンスセンター	本会から 1人

1 1 県内避難者への支援

- ① 戸別訪問
訪問世帯件数 276 件 / 面談世帯件数 113 件 / 面談人数 138 人
- ② 避難者交流会等への参加
- ・じゃあまいいかねっと交流会（7.25 本会から2人参加）
 - ・「第2回全員集合！交流会 in 笠間」ふうあいねっと主催（11.13 本会から3人参加）
 - ・ふくしま避難者交流会・東京（12.21 本会から3人参加）
- ③ 避難者支援に関わる団体等との会議・情報交換
- ・福島からの広域避難者の地域サポートのための意見交換（4.18 本会から6人参加）
 - ・復興庁との広域避難者支援に関する意見交換（4.24 本会から1人参加）
 - ・ふうあいねっと総会（6.24 本会から2人参加）
 - ・避難者支援担当課連絡会議（7.19 本会から3人参加）
- ④ 参加した研修・情報交換他
- ・「第1回生活再建支援拠点相談員研修」福島県主催（8.28 本会から3人参加）
 - ・「復興支援員研修・東京」JCN主催（10.8 本会から3人参加）
 - ・「心のケア研修会」ふうあいねっと主催（10.11 本会から3人参加）
 - ・「復興支援員合同勉強会」福島県復興支援員主催（11.27 本会から3人参加）
 - ・「心のケア研修会」ふうあいねっと主催（12.3 本会から3人参加）
 - ・「避難者支援ミーティング in 関東」JCN主催（1.14 本会から3人参加）
 - ・「心のケア研修会」ふうあいねっと主催（2.10 本会から3人参加）

⑤ 福島県復興支援員運営協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1.11.26	第1回福島県復興支援員運営協議会	報告事項 (1) 福島県の避難者支援施策等の説明 (2) 4月からの活動状況報告 協議事項 (1) 戸別訪問の課題等への対応方法 (2) その他	県総合福祉会館	17人

1 2 福祉施設等との連携による生活課題解決

- (1) C I 会推進G打合せ 14回
- ・『チャレンジキッチン』モデル事業実施に向けた打合せ・法人支援に関する情報共有
 - ・C I 会推進Gが主体となり実施する研修に関する打合せ
 - ・その他

① 『チャレンジキッチン』モデル事業の実施

事業概要（会議事項）	モデル事業実施の2法人
県内の社会福祉法人の「地域における公益的な取組」を推進することを目的に、社会福祉法人と協働して『チャレンジキッチン』モデル事業に取り組んだ。 1月から2月にかけて、各法人各1回プレ実施を行った。2月下旬以降も複数回プレ実施が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2月下旬以降プレ実施を中止した。	社会福祉法人亮和会（古河市） 社会福祉法人征峯会（筑西市）

②ファンドレイジング講座の開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 2. 18	講義「茨城の地域課題を知るために」 「ふくし×ファンドレイジング」 事例発表「地域課題のを見つけ方」・「地域とのつながり方」 「仲間の作り方」・「人・もの・カネの集め方」 ワークショップ「LEGO@SERIOUS PLAY@メソッドと教材を使って自分たちのミッションを理解し、組織内の共感・共創を広げるポイントを学ぶ」	県総合福祉会館	36人

③その他、目的達成のために参加した会議・研修等

実施時期	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 8. 27	地域を編む孤立0（ゼロ）プロジェクト合同研修会 オープニング 活動実践者発表「ひきこもり・不登校」・「子どもの貧困」 「子ども・若者の居場所づくり」 分科会 全体会「分科会のまとめ・講評」	県立青少年会館	本会から2人
1. 9. 14	NPO 法人SMS Cが実施する“まちキッチン「あえる」”視察 社会福祉法人亮和会, 社会福祉法人征峯会担当者とともに, “まちキッチン「あえる」”を視察し, 意見交換を行った。	えどさき笑遊館	本会から1人
1. 10. 19	つくば市ファンドレイジング推進監との情報交換	つくば市役所	本会から1人

寄附付き自動販売機の対応

（寄附付き自販機設置事業所：社会福祉法人博慈会，東筑波ユートピア，（2019.4 新規）社会福祉法人絆会）
・県内3か所に設置された寄附付き自動販売機の売上金の一部を，業者を通じて茨城県ボランティアセンターが管理する善意金に寄附いただいた。

1.3 福祉人材センターの運営

(1) 福祉人材センター運営事業

① 社会福祉事業従事者の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 5. 14	福祉人材センターサテライト	養成校へ出向き，福祉施設に就労を希望する学生の資格相談，求職登録等を行った。	リーこども&スポーツ専門学校	6人
2. 1. 19	福祉の仕事総合フェア～就職ガイダンス～	福祉職場への就職希望者を対象に，福祉の仕事の魅力を伝えるとともに，福祉事業所のPR，就職相談や求職登録・情報提供等を行った。	ホテルビュー水戸	54人
2. 2. 10	茨城キリスト教大学 業界研究会（福祉人材センターサテライト）	養成校へ出向き，福祉施設に就労を希望する学生の資格相談，求職登録等を行った。	茨城キリスト教大学	18人
通年	福祉人材無料職業紹介事業	インターネットを活用し，福祉の職場への就労斡旋と求人事業所への人材確保を推進した。	県総合福祉会館	別表参照
年12回	福祉人材情報誌の作成・発行	求人情報の提供を図るため福祉人材情報誌『うえるわーく』を作成し配布した。1回400部発行（有効求職者等）		
年12回	求職登録者一覧の作成・発行	求職者情報の提供を図るため，「求職登録者一覧」を作成し配信した。（有効求人事業所等）		

② 福祉人材センター利用状況集計表（求職状況実績）

項目	内 容	求職登 録者数	項目	内 容	求職登 録者数
性 別	男	263	分野別 (複数 回答)	高齢者	432
	女	395		障害者	250
	合計	658		障害者(身体)	12
年齢別	10歳代	0		障害者(知的)	45
	20歳代	60		障害者(精神)	32
	30歳代	116		児童	190
	40歳代	211		社会福祉協議会(現業員含む)	183
	50歳代	174		その他福祉	91
	60歳～64歳	48		福祉・介護以外	18
	65歳代以上	49		合計	1,253
	合計	658	資格別 (複数 回答)	介護福祉士	183
勤 務 形態別	正職員	359		社会福祉士	92
	非正規職員	240		精神保健福祉士	23
	不問	59		保育士	41
	合計	658		社会福祉主事	85
地域別 (複数 回答)	県北地区	199		児童指導員	14
	県央地区	382		介護支援専門員	52
	県南地区	186		ヘルパー(1・2・3級)	243
	県西地区	75		セラピスト(OT・PT)	4
	鹿行地区	21		看護師・准看護師・保健師	16
	合計	863		管理栄養士・栄養士	13
				調理師	12
				教員(幼稚園・小・中学校・高校・養護教諭)	50
				その他	86
				合計	914

項目	内 容	求職登 録者数
職種別 (複数 回答)	介護職	344
	相談・支援・指導員	283
	介護支援専門員	42
	ホームヘルパー	54
	保育士	33
	社会福祉協議会専門員	61
	セラピスト(OT・PT)	8
	看護職	15
	事務職	130
	栄養士	7
	調理員	17
	その他	156
	合計	1,150

③ 福祉人材センター利用状況集計表（求人数実績）

項目	内 容	件数	人数	項目	内 容	件数	人数
分野別	高齢者	1,656	3,668	学歴別 (最終 学歴)	大学卒	25	61
	障害者	103	232		短大卒	45	72
	障害者(身体)	13	57		専門学校卒	135	270
	障害者(知的)	101	228		高校卒	390	883
	障害者(精神)	25	35		不問	1,692	3,703
	児童(保育所・児童養護・障害児施設等)	302	651		合計	2,287	4,989
	社会福祉協議会(現業員含む)	57	64		介護福祉士	609	1,365
	その他	30	54		社会福祉士	173	280
合計	2,287	4,989	精神保健福祉士	42	51		
職種別	介護職	970	2,567	資格別 (複数 回答)	保育士	301	690
	相談・支援・指導員	320	618		社会福祉主事	139	221
	介護支援専門員	141	200		児童指導員	45	89
	ホームヘルパー	107	224		介護支援専門員	223	350
	保育士	195	444		ヘルパー(1・2・3級)	893	2,112
	社会福祉協議会専門員	3	3		セラピスト(OT・PT)	47	61
	セラピスト(OT・PT)	14	19		看護師・准看護師・保健師	502	895
	看護職	260	464		管理栄養士・栄養士	55	91
	事務職	66	76		調理師	18	53
	栄養士・調理員	91	177		教員(幼稚園・小・中・高校・養護教諭)	86	194
	その他	120	197		不問	644	1,654
	合計	2,287	4,989		その他	29	74
	勤務 形態別	正職員	1,283		2,789	合計	3,818
非正職員		1,004	2,200	所在地 別	県北	485	987
合計		2,287	4,989		県央	832	1,811
			県南		578	1,307	
			県西		299	687	
			鹿行		77	153	
			不問		16	44	
			合計		2,287	4,989	

④ 福祉人材センター利用状況集計表（紹介・採用数実績）

項目	内 容	紹介数	採用数	項目	内 容	紹介数	採用数
分野別	高齢者	40	31	職種別	介護職	27	17
	障害者	4	1		相談・支援・指導員	14	8
	障害者(身体)	0	0		介護支援専門員	3	3
	障害者(知的)	4	4		ホームヘルパー	1	0
	障害者(精神)	4	1		保育士	2	1
	児童	13	5		社会福祉協議会専門員	0	0
	社会福祉協議会(現業員含む)	14	3		セラピスト(OT・PT)	0	0
	その他	3	1		看護職	0	1
合計	82	46	事務職	18	5		
勤務 形態別	正職員	29	18	栄養士・調理員	2	2	
	非正職員	41	19	その他	3	0	
	合計	70	37	合計	70	37	

※ 1事業所で複数の分野を運営していることがあるため、分野別合計は、勤務形態別合計及び職種別合計と一致しない。

⑤ 福祉人材センター利用状況（来所した方で、求職相談者を除く）
求人票の閲覧者数 154 人（H31.4～R2.3）

⑥ 委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 3. 13	福祉人材センター運営委員会	・平成31年度事業の執行状況について ・令和2年度の事業計画について	（書面審議による開催）	—

（福祉人材センター運営委員会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、書面審議として開催した）

⑦ 職員研修

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
31. 4. 18 4. 19 4. 23 4. 24	無料職業紹介事業従事職員意見交換	・保育・児童・障害・高齢の各分野の事業所を訪問し、事業所見学及び意見交換を実施	中台育心園 四季の郷 笠間陽だまり館 道心園西ホーム 金上保育園 尚恵厚生園	5人 6人 6人 6人 5人 5人
1. 5. 10 5. 16			日照養徳園 結城明照保育園	5人 6人
2. 2. 4	企業人権啓発講演会（*）		牛久市中央生涯学習センター	3人

（*茨城県社会福祉協議会無料職業紹介所（茨城県福祉人材センター）職業紹介責任者が実施する「従事者に対する職業紹介の適正な遂行に必要な教育」の一環として職員の参加を促した。）

⑧ 関係機関・団体との連携

実施時期	事業名	主催	実施場所	相談者	本会参加
1. 5. 20	県立高等学校・県立中等教育学校進路指導主事会議	茨城県	県教育研修センター	—	1人
1. 6. 26 7. 11 10. 3 10. 21	チャレンジいばらき就職面接会（大好きいばらき就職面接会）	茨城県	ホテルマロウト [®] 筑波（6/26, 10/21） ホテルイクビ [®] 水戸（7/11, 10/3）	0人 0人 2人 1人	2人 2人 2人 2人
1. 7. 27 8. 25	いばらき民間保育園就活応援セミナー	茨城県民間保育協議会	県南生涯学習センター ホテルイクビ [®] 水戸	2人 0人	2人 2人
1. 9. 24 10. 24 10. 30 10. 31 11. 26 12. 5 2. 1. 23	元気いばらき就職面接会	茨城県	鹿嶋勤労文化会館 つくば市役所 日立ビックセンター 水戸合同庁舎 常陸大宮ソコビ [®] センター 筑西合同庁舎 土浦合同庁舎	1人 3人 0人 3人 4人 2人 4人	1人 1人 1人 1人 1人 1人 1人
1. 10. 25	業界との架け橋就職応援面接会		ホテルイクビ [®] 水戸	4人	3人
1. 10. 28	福祉人材確保対策幹事会	茨城県	県庁	—	1人
1. 10. 29	茨城県地域訓練協議会並びに茨城県	茨城労働局	茨城労働総合庁舎	—	1人
2. 2. 19	地域ジョブ・カード運営本部会議			—	1人
1. 11. 19	福祉人材確保対策検討会	茨城県	県庁	—	1人

1.4 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

(1) 福祉人材確保・定着支援事業

① 「中・高等学校福祉キャラバン隊」の実施

中学校数	高等学校数	実施コマ数	参加者
1校	6校	9コマ	536人

② 職場体験事業の実施

事業概要	参加者
福祉・介護分野への就労に関心のある方を対象に、事前に福祉職場への雰囲気や介護内容等を体験する機会を提供する。	延61人 延101日

③ 介護職員初任者研修支援事業の実施

事業概要	対象者
介護関係の資格を有しない方で、介護施設・事業所に従事する者又は従事予定者が、介護職員初任者研修を受講する際に、費用の一部を助成。	45人

④ 地区別就職面接会の開催

【会場型】

実施時期	事業・開催地区	事業概要(会議事項)	会場	参加者
1. 8. 3	就職相談会 (県央地区)	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談、トークセッション等を行った。	ホテルレイクビュー水戸	65人
1. 11. 20	就職相談会 (県央地区)		イオンモール水戸内原	40人
1. 11. 27	就職相談会 (県南地区)		イーアスつくば	43人

【ツアー型】

実施時期	事業・開催地区	事業概要(会議事項)	見学施設	参加者
2. 2. 3	施設見学ツアー (県南地区)	福祉職場への就職希望者を対象に、施設見学を行い、職場理解を深めるツアーを実施した。	特別養護老人ホーム飛羽ノ園 特別養護老人ホームやすらぎの園	5人
2. 2. 3	施設見学ツアー (県西地区)		介護老人保健施設生き生き倶楽部 青嵐荘特別養護老人ホーム	0人
2. 2. 6	施設見学ツアー (県央地区)		フォレストヴィラ水戸デイサービスセンター 介護老人保健施設ナーシングホームかたくり 特別養護老人ホーム双葉陽だまり館	14人
2. 2. 6	施設見学ツアー (県北地区)		特別養護老人ホームあかねサクラ館 特別養護老人ホームエスコート磯原	0人
2. 2. 7	施設見学ツアー (県南地区)		特別養護老人ホームあいおんの里羽鳥 ケアハウスゼーレ	3人
2. 2. 7	施設見学ツアー (県西地区)		介護老人保健施設きねぶち 特別養護老人ホーム希望の森	0人
2. 2. 8	施設見学ツアー (県北地区)		特別養護老人ホームMAO 石名坂聖孝園	3人

⑤ ハローワークにおける福祉の仕事就職相談会の実施

事業概要(会議事項)	ハローワーク	実施回数	参加者
福祉人材センターのキャリア支援専門員が出張相談を行った。	水戸	11回	18人
	土浦	11回	17人

⑥ 「ふくし職働」の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 12. 2 12. 20	VRで認知症体験	福祉の仕事に就職を希望する者を対象に、就職にあたって役立つ知識の習得を目的とした講座を開催した。	県総合福祉会館	11人
			県南生涯学習センター	8人
2. 1. 17 2. 5 2. 27	介護入門講座		県総合福祉会館	4人 14人 中止
2. 1. 16 1. 22 1. 24 1. 29 1. 31	腰痛予防&認知症理解		県南生涯学習センター	4人
			水戸市桜川市民センター	12人
		鹿嶋市まちづくり市民センター	5人	
		日立市民会館	10人	
		筑西市生涯学習センター	8人	
31. 4. 17 ～2. 2. 19	夕暮れしゃべり場	福祉の仕事に就く人、就職を希望する人が自由に参加できるサロンを開催した。	県総合福祉会館	計11回 延74人
31. 4. 17 ～2. 3. 18	仕事とこころの相談	福祉の仕事に関する相談窓口を設置した。	県総合福祉会館	計12回 延7人
1. 11. 19 11. 26	出張ふくし職働（介護入門講座）	ハローワーク水戸と共催で、介護入門講座を開催した。	ハローワーク水戸	3人 8人

⑦ フォローアップ強化事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
定着支援アドバイザーが福祉事業所を訪問。福祉人材センターを通じて就職した方と面談を行うなどし、離職防止に努めた。	特別養護老人ホーム等 36箇所

⑧ 介護福祉士受験対策講座の開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 9. 12 10. 2 10. 31 11. 18 12. 2 12. 18 2. 1. 14	高齢者福祉施設・事業所の現役介護職員のキャリアアップを目的とし、介護福祉士国家試験に向けた受験対策講座を実施。筆記対策を行った。	県総合福祉会館	52人 46人 42人 41人 42人 40人 37人

⑨ 潜在的有資格者等再就職支援事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
離職した有資格の介護職を対象に、福祉人材センターへの登録を促し、福祉人材センターから就職活動に有益な情報提供を行っていくことで再就職を円滑に進める。	登録者数 178人

⑩ 職場環境改善セミナーの実施

実施時期	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 7. 23	職員が長く働き続けることができるよう、福祉施設・事業所の経営者及び職員の意識を高めるため、勤務環境改善に関するセミナーを実施した。	県総合福祉会館	121人

(2) 子育て支援員研修

① 「子育て支援員」研修の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 9. 3 9. 6 9. 7 9.12 11. 3 11. 8	基本研修	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て家庭の現状 子ども家庭福祉 子どもの発達 保育の原理 対人援助の価値と倫理 児童虐待と社会的養護 子どもの障害 総合演習 	県総合福祉会館 アダストリアみとアリーナ つくば市役所 つくば市立茎崎 交流センター 駿優教育会館 ザ・ヒロワ・シティ会館 分館	324人 （全課程 修了320 人/ 一部修了 4人）
1. 9.27 10. 1 10. 3 10. 7 10.16 10.22 11.21 11.26 12. 4	専門研修 地域保育コース 共通科目	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児の生活と遊び 乳幼児の発達と心理 乳幼児の食事と栄養 小児保健Ⅰ 小児保健Ⅱ 心肺蘇生法 地域保育の環境整備 安全の確保とリスクマネジメント 保育者の職業倫理と配慮事項 特別に配慮を要する子どもへの対応（0～2歳児） グループ討議 	県総合福祉会館 （9/27, 11/21） 那珂市中央公民館 つくば市役所 （10/3, 16, 22） 日赤茨城県支部 （10/7, 12/4） ザ・ヒロワ・シティ会館 分館	地域保育 コース共 通科目の 修了者 は、地域 型保育及 び一時預 かり事業 に含む。
1.10.24 11. 5 12.10	専門研修 地域保育コース 地域型保育	<ul style="list-style-type: none"> 地域型保育の概要 地域型保育の保育内容 地域型保育の運営 地域型保育における保護者への対応 見学オリエンテーション 見学実習 	那珂市中央公民館 つくば市役所 みと文化交流プ ラザ	316人 （全課程 修了291 人/ 一部修了 25人）
1.10.28 11.12	専門研修 地域保育コース 一時預かり事業	<ul style="list-style-type: none"> 一時預かり事業の概要 一時預かり事業の保育内容 一時預かり事業の運営 一時預かり事業における保護者への対応 見学実習オリエンテーション 見学実習 	県総合福祉会館 つくば市役所	61人 （全課程 修了54人 / 一部修了 7人）
1.11.28 12. 3	専門研修 地域子育て支援コース 利用者支援事業 （基本型）	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の把握 利用者支援事業の概要 地域資源の概要 利用者支援専門員に求められる基本姿勢と倫理 記録の取扱い 事例分析Ⅰ ジェノグラムとエコマップを活用したアセスメント 事例分析Ⅱ 社会資源の活用とコーディネーション まとめ 地域資源の見学 	県総合福祉会館	19人 （全課程 修了19 人）

15 福祉人材の養成

(1) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	受験者	合格者
2. 3. 8	介護支援専門員実務研修受講試験	介護支援専門員実務研修を受講する前提として、事前に必要な、保健・医療・福祉に関する専門的知識等を有していることを確認する。	常磐大学 流通経済大学	586人	116名

(2) 介護支援専門員実務研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	修了者
試験日程延期の為次年度開催				

(3) 介護支援専門員運営会議及びワーキング指導者会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
31. 4. 4	介護支援専門員実務研修運営会議	<ul style="list-style-type: none"> 前年度の振り返り 実務研修指導日程について 実務研修指導方法について 	水戸市福祉ボランティア会館 MIOS	25人
1. 7. 22	介護支援専門員実務研修ワーキング会議	<ul style="list-style-type: none"> 実習報告書の査読方法について 実務研修指導方法について 	県総合福祉会館	6人

16 はんどちゃん人づくり研修等事業の実施

(1) 茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 2. 25	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会（第1回）	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度社会福祉事業従事者研修事業実績について 令和2年度社会福祉事業従事者研修事業の基本的考え方について 令和2年度社会福祉事業従事者研修事業計画案について 研修システムの実施状況と今後の進め方について 	県総合福祉会館	12人

(2) 研修事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
31. 4. 18 ～19 4. 24 ～25 1. 5. 23 ～24 5. 27 ～28	社会福祉施設等新任職員研修A・B・C・D	<ul style="list-style-type: none"> 福祉制度の動向 記録の書き方 あいさつ・マナー コミュニケーション・メンタルヘルス 	A・B 県総合福祉会館 C・D 土浦市亀城プラザ	271人
1. 5. 7 ～8 9. 24	リスクマネジメント研修A・B・C	<ul style="list-style-type: none"> 仕組みで管理すべき現場のリスク リスクマネジメントの基礎 事故を防止する仕組みづくり 子ども主体のリスクマネジメント 	県総合福祉会館	247人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 5. 14	広報研修(チラシの作り方)	<ul style="list-style-type: none"> 企画力と広報力を身につけるコツ 思わず手を取るチラシ・ポスターの作り方 	県総合福祉会館	75人
1. 5. 13 5. 20	発達障害研修 (子どもの支援)	<ul style="list-style-type: none"> 発達障害の子どもの特徴 保護者支援や現場で使えるコミュニケーション 	県総合福祉会館	95人
1. 5. 31	臨床死生学研修	<ul style="list-style-type: none"> 臨床死生学とは何か 死別から共存への臨床死生学 	県総合福祉会館	73人
1. 6. 10 ～11	相談援助業務 担当者研修(初任者)	<ul style="list-style-type: none"> 相談援助に必要とされる技術とは 相談援助の基礎 相談援助の実際(1) 相談援助の実際(2) アセスメントについて 	県総合福祉会館	99人
1. 6. 17 ～18	キャリアパス 対応生涯研修 課程中堅職員 コース	<ul style="list-style-type: none"> 基軸科目・基礎科目・重点科目・啓発科目の講義と演習 行動指針の策定 キャリアデザインと行動計画の策定 	県総合福祉会館	84人
1. 6. 20	リーダーのための 接遇マナー研修	<ul style="list-style-type: none"> リーダーとして必要な接遇マナー 	県トラック総合 会館	144人
1. 6. 26	論理的思考習 得研修	<ul style="list-style-type: none"> 実務に活かせる論理的思考を身につける ～人や組織を動かすためには～ 	県立健康プラザ	87人
1. 7. 3 ～ 4 12. 4 ～ 5	クレーム対応 力強化研修 A・B	<ul style="list-style-type: none"> ピンチをチャンスに～クレーム対応の秘訣～ 原因追究／解決策提示／職場内における活用 職場における「クレーム対応」体制の構築 	県総合福祉会館	94人
1. 7. 8 ～ 9	キャリアパス 対応生涯研修 課程初任者コ ース	<ul style="list-style-type: none"> 基軸科目・基礎科目・重点科目・啓発科目の講義と演習 行動指針の策定 キャリアデザインと行動計画の策定 	県総合福祉会館	41人
1. 7. 22	業務改善研修	<ul style="list-style-type: none"> 福祉現場に求められる業務改善の考え方 	県総合福祉会館	104人
1. 7. 23 8. 20	メンタルタフ ネス研修(初 級)	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション・トレーニング 行動形成法実技演習 認知行動療法の基礎知識 	県総合福祉会館	140人
1. 7. 29	被考課者研修	<ul style="list-style-type: none"> 人事考課の目的・理解 被評価者の基本的な考え方 	県総合福祉会館	45人
1. 8. 6 ～ 7	チームビルデ ィング研修	<ul style="list-style-type: none"> チームビルディングの目的 アクティビティ 	県総合福祉会館	58人
1. 7. 22	業務改善研修	<ul style="list-style-type: none"> 福祉現場に求められる業務改善の考え方 	県総合福祉会館	104人
1. 7. 23 8. 20	メンタルタフ ネス研修(初 級)	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション・トレーニング 行動形成法実技演習 認知行動療法の基礎知識 	県総合福祉会館	140人
1. 7. 29	被考課者研修	<ul style="list-style-type: none"> 人事考課の目的・理解 被評価者の基本的な考え方 	県総合福祉会館	45人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 8. 6 ～ 7	チームビルディング研修	・ チームビルディングの目的 ・ アクティビティ	県総合福祉会館	58 人
1. 8. 19 2. 2. 3	記録の書き方 研修 A・B	・ なぜ記録が必要か ・ 記録を書くポイント	県総合福祉会館	211 人
1. 8. 27 10. 29	中堅職員研修 A・B	・ 組織と中堅職員の役割 ・ 自己を振り返る ・ 後輩・部下とのコミュニケーションの取り方	県総合福祉会館	178 人
1. 9. 3	アンガーマネジメント研修	・ 役割理解と期待 ・ アンガーマネジメントの理解 ・ アンガーマネジメントの有効活用	県総合福祉会館	105 人
1. 9. 4	ハラスメント 研修	・ 組織におけるハラスメント対策 ・ アサーティブコミュニケーション	県総合福祉会館	96 人
1. 9. 10	職場マネジメント 研修	・ 人間通になるためのマネジメント	県総合福祉会館	99 人
1. 9. 21	社会福祉施設 等職員安全運 転研修	・ 安全運転の基本、運転適性検査等 ・ 実技（日常点検・基本走行・スラローム走行・スキッド走行など）	安全運転中央研 修所	28 人
1. 10. 1	メンタルタフ ネス研修（中 級）	・ 「コミュニケーション・トレーニング」中 級 ・ ケア従事者のためのディベート理論と演習	県総合福祉会館	54 人
1. 10. 7 ～ 8	ファシリテー ション研修	・ ファシリテーションで『響きあうチーム』 を実現しよう！	県総合福祉会館	65 人
1. 10. 16	人材確保につ なげる広報研 修	・ 人材確保につなげる広報戦略とは	県トラック総合 会館	57 人
1. 10. 17	社会福祉施設 等看護職員研 修	・ 施設における感染対策を実践するために看 護職として必要なこと	県トラック総合 会館	204 人
1. 10. 30	発達障害研修 （子どもの支 援の事例検討 編）	・ 発達障害の子どもの課題と背景 ・ 年齢別・課題別のケース検討	県総合福祉会館	39 人
1. 11. 5	メンタルタフ ネス研修（上 級）	・ 人間関係を観察し感受性を磨く（if グルー プ） ・ If グループ法の理論と方法	県総合福祉会館	33 人
1. 11. 6	大人の発達障 害研修	・ 発達障害（自閉症スペクトラム障害）との 接し方 ・ 発達障害者を孤立化させない知恵と工夫	県総合福祉会館	77 人
1. 11. 11	考課者研修	・ 人事考課の必要性 ・ 人事考課の設計・運用のポイント	県総合福祉会館	52 人
1. 11. 12	自己肯定感を 高める研修	・ 人の気持ちに配慮できる職場づくりのため の自己肯定感 ・ セルフエスティームを高める演習	県総合福祉会館	78 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 11. 25	ポジティブ・ディシプリン研修	・ こどもの20年後を想像した前向きな考え方	県総合福祉会館	34人
1. 11. 26	面接とコーチング研修	・ 職員育成とモチベーションアップにつながる面接とコミュニケーション	県総合福祉会館	52人
1. 12. 9	メンタルヘルスケア研修	・ ストレスとは何か ・ 安全配慮義務 ・ ストレスとは何か？のケア	県総合福祉会館	35人
1. 12. 16	社会福祉法人等管理・代表者研修	・ コンプライアンスマネジメントが信頼性の高い組織をつくる	県総合福祉会館	103人
2. 1. 21	認知症の心理と行動学研修	・ 認知症の方の心理と行動を知る ・ 認知症の理論と技術	県総合福祉会館	92人
2. 1. 28	保育担当職員研修	・ 身の回りの材料で作る簡単手作りおもちゃ	県総合福祉会館	53人
2. 2. 12	社会福祉施設等給食担当職員研修	・ 日本料理の基本 ・ ノロウイルス対策 ・ 栄養管理について	県トラック総合会館	144人

17 修学資金等貸付事業の実施

(1) 介護福祉士修学資金等貸付事業

資 金 種 類	令和元年度	
	貸付実人数	貸付済額
介護福祉士修学資金	93人	73,020,000円
社会福祉士修学資金	10人	4,400,000円
介護福祉士実務者研修受講資金	187人	35,058,966円
離職介護人材再就職準備金	1人	400,000円
計	291人	112,878,966円

(2) 保育士修学資金等貸付事業

資 金 種 類	令和元年度	
	貸付実人数	貸付済額
保育士修学資金	450人	336,842,000円
未就学児保育料	133人	18,990,645円
潜在保育士就職準備金	60人	23,550,000円
保育補助者雇上費	13人	28,297,409円
計	656人	407,680,054円

(3) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

資 金 種 類	令和元年度	
	貸付実人数（延べ人数）	貸付済額
生活支援費	13人	6,650,000円
家賃支援費	15人	4,432,100円
資格取得支援費	10人	1,976,010円
計	24人（38人）	13,058,110円

(4) 保育・幼児教育人材復職支援事業（保育士分）

資金種類	令和元年度	
	助成実人数	助成金額
未就学児保育料一部助成金	69人	8,459,145円

18 地域福祉・ボランティアの推進

(1) 市町村社協への支援・援助

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 5. 30	市町村社会福祉協議会地域福祉・ボランティア担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 ・ 事業説明 ・ 情報交換・協議 	県総合福祉会館	50人
1. 7. 4 ～ 5	令和元年度市町村社会福祉協議会職員新任・初級研修	<p>【第1日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 演習「アイスブレイキング」 ・ 講義「社協の基本理解」 ・ 講義「ビジネスマナー研修」 ・ 講義「住民に必要とされる社協をめざして」 ・ 交流会 <p>【第2日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 演習「社協マンとして、自分自身の夢を考えてみよう」 ・ 講義「新任職員への期待」 ・ 講義「市町村社会福祉協議会の魅力」 	いこいの村瀬沼	30人
1. 8. 23	事業継続計画(BCP)策定研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「事業継続計画とは」「事業継続計画の検討の仕方」 ・ 個人演習とグループ演習 	県市町村会館	17人
1. 5. 27	市町村社協専門講座（経理担当編）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「適正な会計処理のために～市町村社協における会計業務等の全国一斉点検の結果から～」 	日赤県支部	46人
2. 2. 14	市町村社協専門講座（労務管理担当編）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「『働き方改革』正しく取り組むためのポイント」 	日赤県支部	52人
2. 2. 21	災害時の支援活動報告会 （市町村社協ボランティア担当職員等研修会・茨城県防災ボランティアネットワーク研修会）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告①「全国における今年度の災害支援と見えてきた課題」 ・ 報告②「今年度の災害に係る県内社会福祉協議会の取り組み」 ・ 報告③「台風19号における県内災害ボランティアセンターの支援」 ・ 災害ボランティアセンター活動報告「台風19号災害における各災害ボランティアセンターの活動について」 ・ 意見交換会「外部支援者との連携・協働を考える」 	県総合福祉会館	120人

② 会議・研修会への協力

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 8. 25 9. 5	常総市社協コンプライアンス研修	・ 社会福祉法の改正と社協の信頼性の向上に向けて	常総市石下総合福祉センター	本会から 1人
1. 9. 24	常陸太田市社協支部連絡会	・ 講話「たすけあい・ささえあう地域をめざして」	里美ふれあい館	本会から 1人
1. 12. 10	孤立しないさせない社会を目指す 孤立防止サポーター養成講座	・ 説明「寄り添うこと（伴走型支援）について」 ・ 説明「孤立防止の出口をどう考えるか」 ・ 説明「困りごとのひとつである、引きこもりの現状を知り、当事者・家族支援を考える」 ・ ワーク「これから私たちができること」	那珂市総合福祉センターひだまり	本会から 1人
1. 12. 17	孤立しないさせない社会を目指す 孤立・ひきこもり等サポーター養成講座	・ 説明「孤立に関する基礎知識」 ・ 説明「事例を通じた孤立の現状について」 ・ 説明「孤立防止に向けた取り組みの現状と課題」 ・ ワーク「地域の孤立問題とその予防を考える」	日立市福祉プラザ	本会から 1人
2. 1. 31	利根町社協役員・評議員研修会	・ 役員・評議員の役割と今後の社協の在り方について	利根町社協	本会から 1人
2. 2. 12	ボランティア育成事業「きずなサロン研修交流会」	・ 講話「『きずなサロン』とこれからの展望について」	つくばみらい市谷和原保健福祉センター	本会から 1人

③ 地域包括ケアシステムの推進

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 6. 24	生活支援コーディネーター養成研修	・ 行政説明「生活支援体制整備事業について」 ・ 情報提供「社会参加の必要性和効果」 ・ 講義「支えあいを広げる地域づくり」 ・ パネルディスカッション「地域資源の把握から始めましょう」 ・ 体験談「新任生活支援コーディネーターへのアドバイス」 ・ グループワーク「地域の資源（宝物）をどう探していくか」	県総合福祉会館	87人
1. 12. 10	第2回生活支援コーディネーターブラッシュアップ研修	テーマ「登録不要の移動・外出支援」 ・ 基調講演「道路運送法の『登録不要の移動・外出支援』について」 ・ 事例紹介「水戸市」「常陸太田市」 ・ グループワーク「どうしたら地域の高齢者の外出・買い物支援が出来るか」	城里公民館	53人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 12. 25	第2回生活支援コーディネートブラッシュアップ研修	テーマ「登録不要の移動・外出支援」 ・ 基調講演「道路運送法の『登録不要の移動・外出支援』について」 ・ 事例紹介「土浦市」「鹿嶋市」 ・ グループワーク「どうしたら地域の高齢者の外出・買い物支援が出来るか」	土浦市新治地区公民館	99人
2. 1. 21	第3回生活支援コーディネートブラッシュアップ研修	テーマ「協議体運営」 ・ 基調講演「協議体運営について」 ・ 実践報告「日立市」「結城市」 ・ グループワーク	城里公民館	58人
2. 1. 29	第3回生活支援コーディネートブラッシュアップ研修	テーマ「協議体運営」 ・ 基調講演「協議体運営について」 ・ 実践報告「つくば市」「牛久市」 ・ グループワーク	土浦市新治地区公民館	96人
2. 2. 13	第1回生活支援コーディネートブラッシュアップ研修	テーマ「サロン・居場所」 ・ 基調講演「サロン・居場所について」 ・ 実践報告「那珂市」「大子町」 ・ グループワーク	城里公民館	69人
2. 2. 20	第1回生活支援コーディネートブラッシュアップ研修	テーマ「サロン・居場所」 ・ 基調講演「サロン・居場所について」 ・ 実践報告「守谷市」「石岡市」 ・ グループワーク	土浦市新治地区公民館	85人

・ 市町村及び協議体等への研修会参加支援（19市町村）

水戸市・日立市・土浦市・古河市・石岡市・牛久市・下妻市・ひたちなか市・鹿嶋市・潮来市・坂東市・行方市・鉾田市・茨城町・城里町・大子町・美浦村・五霞町・境町

④ 調査

<ul style="list-style-type: none"> ボランティア体験月間への取組み調査 体験月間（7～8月）における市町村社協等主催の青少年（児童・生徒等）のボランティア活動の実態を市町村社協に調査依頼。県社協でとりまとめて冊子にし、県・市町村社協・関係団体等に配付。 ※県内44市町村のうち、40市町村において86の事業を実施 ボランティア把握状況調査 市町村社協で把握・登録しているボランティアの団体数・個人数及び具体的な活動内容の調査を市町村社協に依頼。県社協で取りまとめ、県・市町村社協・関係団体等にメール送信し、ボランティアの実態把握と活動促進等に活用。 ※ボランティア把握団体数 3,116団体 把握人数 100,126人 市町村ボランティア連絡協議会実態調査 ボランティア連絡協議会の実施状況について、市町村社協にアンケート調査を実施。各市町村の実施状況を取りまとめ、市町村社協へ配布。
--

⑤ 相談事業

相談形態	・ 来所相談 ・ 電話相談
主な相談内容	・ 定款・緒規程, 経理, 事業, 講師紹介, 視察先紹介 他

⑥ 団体への協力

- ・ 茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会への協力
- ・ 茨城社会福祉協議会職員連絡協議会への協力
- ・ 茨城県防災ボランティアネットワークへの協力
- ・ 在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会への協力

⑦ 地域福祉活動アドバイザー等事業

- ・ 地域福祉活動アドバイザー2人を委嘱
みんなの幸せづくりをすすめる研究会（事務局長会・職連協との共催）への協力
かすみがうら市社協主催講座への派遣調整
- ・ ボランティア活動アドバイザー1人を委嘱
茨城町社協主催講座への派遣調整
- ・ 防災活動アドバイザー3人を委嘱
本会防災事業への参加と指導
茨城町社協・筑西市社協・水戸市社協主催講座への派遣調整

⑧ みんなの幸せづくりをすすめる研究会（ボヌール会議）の開催

【課題検討会議】

実施時期	会議名	内 容	会 場	参加者
1. 6. 26	第1回課題 検討会議	・ 基調報告「社会福祉の取り組み課題と社協の活動」 ・ 協議「県内社協の総合力の向上」	県総合福祉会館	6人
1. 9. 12	第2回課題 検討会議	・ 「令和元年度ボヌール会議について」 ・ 「茨城社協職員連絡協議会のこれからを考える委員会 の報告について」 ・ 協議「地域共生社会の実現に向けた社協の人材育成の 必要性について」	県総合福祉会館	10人
1. 12. 13	第3回課題 検討会議	・ 協議「市町村社協における人材育成に関するアンケート 調査結果について」 ・ 協議「市町村社協に必要な人材育成について」	県総合福祉会館	8人
2. 2. 10	第4回課題 検討会議	・ 報告・意見交換会「災害ボランティアセンターの活動 状況と内部連携・人材育成について」	水戸市社協	19人

【コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修】

実施時期	会議名	内 容	会 場	参加者
1. 8. 8 ～ 9	STEP 1	<p>【第1日目】</p> <p>講義1「新たな社会福祉のシステムとコミュニティソーシャルワーク」</p> <p>講義2「コミュニティソーシャルワークのプロセスと技法」</p> <p>講義3「コミュニティソーシャルワーク実践の具体的理解-DVD視聴と解説」</p> <p>演習1「コミュニティソーシャルワークの視点による個別アセスメント」</p> <p>演習2「コミュニティソーシャルワークの視点による地域アセスメント」</p> <p>演習3「ソーシャルサポートマップの作成」</p> <p>【第2日目】</p> <p>講義4「コミュニティソーシャルワークにおけるチームアプローチ」</p> <p>演習4「コミュニティソーシャルワーク実践のプランニング①」</p> <p>演習5「コミュニティソーシャルワーク実践のプランニング②」</p> <p>演習6「コミュニティソーシャルワーク実践のプランニング発表シート作成」</p> <p>発表とコメント</p>	日赤県支部	25人
1. 12. 3 ～ 4	STEP 2	<p>【第1日目】</p> <p>実践報告</p> <p>グループコンサルテーション「受講者の事例を基に①」</p> <p>グループコンサルテーション「受講者の事例を基に②」</p> <p>【第2日目】</p> <p>ワークショップ準備「ネットワーク会議の開催～受講者の事例を基に」</p> <p>ワークショップ「ネットワーク会議の実践～発表」</p> <p>総括講義</p>	土浦市新治地区 公民館	17人

(2) 福祉コミュニティづくり県民運動の推進

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 13	第1回はんどちゃん 運動推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副委員長の選出について ・ 今年度のはんどちゃん運動の取り組み及びスケジュールについて ・ はんどちゃんネットワーク運動サロン拠点整備・事業応援事業助成金について 	県総合福祉会館	11人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 10. 29	第2回はんどちゃん運動推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> はんどちゃんネットワーク運動サロン拠点整備・活動拡大応援助成金の審査について 今年度のはんどちゃん運動の取り組み及びスケジュールについて 	県総合福祉会館	11人
2. 1. 23	第3回はんどちゃん運動推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 福祉コミュニティづくり推進のつどいについて サロン実態調査について 	県総合福祉会館	46人

② 広報・啓発

- ・パンフレットによるはんどちゃんネットワーク運動の紹介
- ・茨城新聞ではんどちゃんネットワーク運動紹介
- ・はんどちゃんオリジナルグッズ製作

(3) 福祉教育関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 10. 30	福祉教育推進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「新学習指導要領における福祉教育」 基調講演「共に生きる地域づくりと福祉教育」 シンポジウム「地域でつながる『福祉』と『教育』」 講評 	茨城県市町村会館大会議室	71人

(4) 志民の学び縁卓会議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 7. 9	第37回志民の学び縁卓会議	<ul style="list-style-type: none"> 縁卓会議の今後の進め方について 令和元年度福祉教育推進セミナーについて 「現場で使える福祉教育のすすめ」について 	県総合福祉会館	8人
1. 11. 18	第38回志民の学び縁卓会議	<ul style="list-style-type: none"> 福祉教育事例集の作成について 福祉教育推進セミナーとの連携について 	県総合福祉会館	5人
2. 2. 28	第39回志民の学び縁卓会議	<ul style="list-style-type: none"> 福祉教育事例集の作成について 令和元年度福祉教育推進セミナー結果報告について 	県総合福祉会館	7人

(5) 市町村社協との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
69回	市町村社協の組織・活動の強化促進を図るため、事務局体制の整備、地域福祉活動・ボランティア活動の支援・連携を図った。

(6) 関係機関、団体等との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
113回	行政、関係団体、学校等の主催する講座・研修・会議等に本会職員が出席し、連携を図った。

(7) 出前講座

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 10	社会福祉実習指導	・ 社会福祉の現場を知る ～社会福祉協議会～	常磐大学	本会から 1人
1. 6. 29	いばらき防災大学	・ 講義「災害とボランティア活動」 ・	鹿嶋勤労文化会館	本会から 1人
2. 2. 16	いばらき防災大学	・ 講義「災害とボランティア活動」	水戸市役所	本会から 1人

(8) 委員会等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 4. 24	在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会第1回役員会	・ 平成30年度事業報告及び決算について ・ 平成31年度事業計画（案）及び予算（案）について ・ 役員改選について ・ 平成31年度総会について	土浦市総合福祉会館	本会から 1人
1. 6. 3	在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会総会	・ 平成30年度事業報告並びに収支決算報告について ・ 会則の改正について ・ 令和元年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について ・ 役員改選について	土浦市総合福祉会館	本会から 1人
1. 7. 12	第1回ひたちボランティアプラザ運営委員会	・ 委員の変更について ・ 副委員長（補欠）の選任について ・ 平成30年度ひたちボランティアプラザ事業報告について ・ 「善意銀行」預金払出し状況について ・ 令和元年度ひたちボランティアプラザ事業計画について ・ ボランティア活動の現場から	特養成華園	本会から 1人
1. 8. 29	第1回取手市社会福祉協議会運営委員会	・ 第二次地域福祉活動計画「2019年度実行計画」の内容及び進捗状況について	取手市福祉交流センター	本会から 1人
1. 11. 13	東海村社協第1回法人運営強化検討委員会	・ 委員委嘱 ・ 正副会長の選任について ・ 法人運営強化検討委員会について ・ 社協組織のガバナンス強化について	東海村総合福祉センター「絆」	本会から 1人
1. 11. 25	常総市社協第4次地域福祉活動計画第2回策定管理委員会	・ 地域福祉活動計画及び策定管理委員会について ・ 第3次地域福祉活動計画の評価について ・ 地域福祉懇談会の報告について ・ 第4次地域福祉活動計画の骨子（案）について	常総市石下総合福祉センター	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 1. 24	原子力災害時等における要配慮者の避難体制の構築に向けた説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定締結までの道筋について ・ 避難住民等の緊急輸送車両の要請及び配車に係る手順書（案）について ・ 緊急輸送車両の運転手に対する放射線防護資機材の受け渡し方法（案）について ・ バス等配車オペレーションシステムの概要について ・ 防災業務関係者向け研修会について 	県庁	本会から 1人
2. 1. 24	第3回ひたちボランティアプラザ運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひたちボランティアプラザ事業の実施状況について ・ 次年度のに向けたひたちボランティアプラザ事業の取り組みについて ・ 「善意銀行」預金払出し状況について ・ ボランティア活動の現場から 	鳩が丘さくら福祉センター	本会から 1人
2. 2. 12	東海村社協第2回法人運営強化検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回検討委員会が出された4つの課題への対応（案）について ・ 社協組織のガバナンス強化について 	東海村総合福祉センター「絆」	本会から 1人
2. 2. 17	那珂市地域福祉活動計画進行管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進行管理委員会 正副委員長選任について ・ 地域福祉活動計画の進行管理の概要について ・ 計画進行管理作業について ・ 短期計画への反映について ・ 重点課題実施計画、短期・組織強化計画の自己評価について 	那珂市役所瓜連支所分庁舎	本会から 1人
2. 3. 9	在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会第3回役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度総会日程について ・ 令和元年度事業報告及び決算報告について ・ 県連絡会存続の是非について ・ 令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・ 役員改選（案）について 	県総合福祉会館	本会から 1人

（9）ボランティア・市民活動振興対策事業

① ボランティア・市民活動との連携・協働

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6 .5	かたくり友の会第30回定例総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動報告と方針提案 ・ 寄付目録の贈呈 ・ 出前講座 ・ 金田式脳トレ 	県立健康プラザ	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 6	「JT NPO 助成事業」助成金交付式および活動成果発表会	・ 助成金交付所の交付 ・ 2018 年度活動成果発表, 2019 年度事業内容紹介	ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸	本会から 1 人
1. 6. 23	ナルク水戸第19回定時総会	・ 2018 年度事業報告及び活動報告, 決算報告, 監査報告 ・ 2019 年度事業計画, 収支予算手話合唱 ・ 本部会長の話し ・ 芸能クラブ発表会	県総合福祉会館	本会から 1 人

② 特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズとの連携・協働

- ・ 理事会への出席3回（31.4.28 トモスミと, 1.9.20 トモスミと, 2.3.17 トモスミと）
- ・ 総会への出席1回（1.5.26 県立健康プラザ）
- ・ 福祉・医療機関への多文化ソーシャルワーク導入支援事業検討会議への出席2回（1.6.4 つくばイノベーションプラザ, 2.1.30 トモスミと）
- ・ 花王・ハートポケット倶楽部「地域助成」第1次審査への協力
- ・ 各種実施事業への参加・協力

（10）防災ボランティア関係事業

① 研修会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1.10.5	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	かずみがうら市千代田公民館	80 人
1.12.17	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	ふれあいの里石岡ひまわりの館	104 人
2.1.13	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	アダストリアみとアリーナ	140 人
2.2.15	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	東海村総合福祉センター「絆」	93 人

② 災害ボランティアセンター用資機材ストックヤードの整備

- ・ 「県南地域」の資機材を整備した。

（11）茨城県防災ボランティアネットワーク関係

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 6. 7	防災ボランティアネットワーク世話人会	・ 平成30年度事業報告について ・ 令和元年度事業計画(案)について	県総合福祉会館	4 人
1. 6. 14	防災ボランティアネットワーク総会・研修会	・ 平成30年度事業報告について ・ 令和元年度事業計画(案)について	県総合福祉会館	30 人

(12) 茨城県総合防災訓練関係

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
1. 5. 22	防災訓練第1回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練実施要領(案)について ・ 訓練実施細目(案)について ・ 訓練に係る日程等について ・ 訓練参加調査票等の提出について 	古河市三和地域交流センター	本会から 2人
1. 8. 2	防災訓練第2回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練実施要領(案)について ・ 訓練実施細目(案)について ・ 分科会 	古河市三和地域交流センター	本会から 2人
1. 9. 5	防災訓練第3回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練実施要領(案)について ・ 訓練実施細目(案)及び訓練実施細目詳細(案)について 	古河市三和地域交流センター	本会から 2人

(13) 善意金(寄付金)の受入と指定払い出し及び助成

社会福祉への善意の寄付金により、県内の福祉施設・団体等への指定払い出しを行うほか、小規模団体等からの申請により事業費助成を行った。

① 善意金の預託

	金 額	備 考
寄 付 金	15,931,623 円	32 件 (②預託内訳のとおり)
前年度繰越金	6,130,112 円	
合 計	22,061,735 円	A (⑤の払い出し準備金へ)

② 善意金の預託内訳と払い出し金額及び払い出し先

預 託 者 名	金 額	指 定 払 出 先
(株)ライズ(6件)	20,282 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
茨城県遊技業防犯協力会	300,000 円	茨城県いのちの電話
	50,000 円	茨城県身体障害者福祉団体連合会
	50,000 円	茨城県視覚障害者協会
	50,000 円	茨城県聴覚障害者協会
	50,000 円	茨城県身体障害者福祉協議会
	50,000 円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	50,000 円	茨城県手をつなぐ育成会
	50,000 円	茨城県母子寡婦福祉連合会
	750,000 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
	100,000 円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
遠藤芳広	300,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
野木利三郎	30,000 円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
旧県南地域高齢者はつらつ百人委員会	40,000 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営わくわく事業推進部)
住友林業(株)安全協力施行店会 水戸支部	29,628 円	茨城県社会福祉協議会((法人運営)
(一財)関東陸運振興センター	1,000,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県自動車整備業界親睦ゴルフ大会	100,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
専門学校 つくば自動車大学校	130,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
匿名	1,000,000 円	茨城県児童福祉施設協議会
ノーブルホームスタイルハウス事業部	8,540 円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
伊藤勇一	5,000,000 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)

預託者名	金額	指定払出先
(一社)日本自動車販売協会連合会	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
白田輝男	500,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
水戸ヤクルト販売(株)	150,000円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
古河ヤクルト販売(株)	100,000円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
(社福) 欣水会	100,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
野木利三郎	30,000円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
茨城新聞文化福祉事業団	1,300,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
(株) 明送	100,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(公財) 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会	100,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
匿名	880,345円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
幡谷浩史	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県PTA連絡協議会	200,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
	100,000円	茨城県視覚障害者協会
	100,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	100,000円	茨城県肢体不自由児父母の会連合会
セキショウふれあい基金	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
小計 a 30 件 (指定払い出し寄付金)	15,918,795円	B (⑤の指定払い出し金額へ)
丸大食品(株) 首都圏特販営業課 (2 件)	12,828円	茨城県社会福祉協議会 (無指定のため善意金助成へ)
小計 b 2 件 (無指定分寄付金)	12,828円	
合計	15,931,623円	32 件(小計 a 30 件 + 小計 b 2 件)

③ 申請による善意金助成

申請者及び助成先	助成金額	備考
(一社) いばらき社会福祉サポート	50,000円	臨時配分
茨城県社会福祉協議会(第53回関東地区救護施設研究協議会)	100,000円	臨時配分
日本筋ジストロフィー協会茨城県支部	50,000円	臨時配分
県央こども食堂ネット「おかえり」	50,000円	臨時配分
合計 4ヶ所	250,000円	C (⑤の善意金助成金額へ)

④ 災害支援金

	金額	備考
水戸市社会福祉協議会	300,000円	災害支援金
常陸大宮市社会福祉協議会	300,000円	災害支援金
ひたちなか市社会福祉協議会	300,000円	災害支援金
常陸太田市社会福祉協議会	300,000円	災害支援金
大子町社会福祉協議会	300,000円	災害支援金
合計	1,500,000円	D (⑤の災害支援金へ)

⑤ 善意金繰越金（払い出し可能金額）

	金 額	備 考
払い出し準備金	22,061,735 円	A (①の合計金額)
指定払い出し金額	15,918,795 円	B (②の小計 a 金額)
申請による善意金助成金額	250,000 円	C (③の合計金額)
災害支援金	1,500,000 円	D (④の合計金額)
事務費	21,820 円	E
次年度繰越金額	4,371,120 円	A - (B + C + D + E)

(15) 善意品（寄贈物品）の受入と払い出し

①社会福祉への善意の寄贈品を、指定された県内の福祉施設・団体等に払い出しを行った。

善意品の預託と指定払い出し状況

内 容（預託者）	件数	数 量 等	指 定 払 出 先
使用済み切手（外国切手等含む）	152 件	約 5,261,667 枚	令和元年度換金額 507,800 円 (ボランティア・市民活動助成金 へ)
使用済みカード	69 件	約 46,579 枚	
ハガキ	25 件	約 1,030 枚	
車いす（日産プリンス茨城販売株式会社）	1 件	8 台	社会福祉施設 8 か所
車いす（(株) ツルハホールディングス・クラシエホールディングス（株））	1 件	10 台	社会福祉施設 10 か所
ベビー用紙おむつ（いばらきコープ生活協同組合）	2 件	729 袋	県内乳児院 2 か所
大人用紙おむつ（いばらきコープ生活協同組合）	2 件	59 袋	小美玉市社協石岡市社協
ぶどう狩り招待（早川ぶどう園）	1 件	31 人	社会福祉施設 4 か所
子ども用車いす（常陽ボランティア倶楽部）	1 件	5 台	県社協
プロ野球招待（公益財団法人 報知社会福祉事業団）	1 件	61 枚	社会福祉施設 6 か所
チャリティーきやらばん招待（日産労連）	1 件	291 人	社会福祉施設 3 か所
福祉巡回車（生命保険協会茨城県協会）	1 件	3 台	牛久市・守谷市・阿見町社協
音楽劇招待（公益社団法人 いばらき文化振興財団）	1 件	13 枚	社会福祉施設 1 か所
お菓子（リスカ株式会社）	2 件	441,600 円相当	社会福祉施設 48 か所・県社協

②社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定の締結

セブン-イレブン・ジャパン・県・本会の3者において、2.3.31に「社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定」を締結した。

(16) ボランティア基金事業

基金利息及び指定寄付により、県内のボランティア・市民活動団体等や市町村社協に対する活動費の助成を行った。

① ボランティア基金への預託等

	金 額	備 考
寄 付 金	1,160,000 円	4 件（善意金経由）
基金利息収入	10,147,617 円	債券、国債等利息
使用済み切手換金収入等	507,800 円	年度内 10 回換金
合 計	11,815,417 円	B (③の払い出し準備金へ)

② ボランティア基金の払出

	助成内訳	助成金額	備 考
ボランティア団体助成	14 団体	3,578,586 円	今年度返還金含む
市町村社協ボランティアセンター助成	36 社協	10,542,180 円	〃
ボランティア活動振興事業費	県社協	1,854,510 円	
合 計		15,975,276 円	C (③の払い出し金額へ)

③ ボランティア基金繰越金 (払い出し可能金額)

	金 額	備 考
前年度繰越金 (積立金)	54,944,807 円	A
払い出し準備金	11,815,417 円	B (①の合計金額)
払い出し金額	15,975,276 円	C (②の合計金額)
事務費	34,128 円	D
次年度繰越金額	50,750,820 円	(A+B) - (C+D)

(17) 交通遺児福祉基金事業

預託金及び基金利息により、県内の交通遺児に対し就学奨励金 (小学校卒業時 60,000 円/人・中学校卒業時 70,000 円/人) の贈呈を行った。

① 交通遺児福祉基金への預託等

	金 額	備 考
寄 付 金	4,710,345 円	9 件 (善意金経由)
基 金 利 息 収 入	2,300,000 円	債券, 国債等利息
合 計	7,010,345 円	B (③の払い出し準備金)

② 交通遺児福祉基金の払出

	金 額	備 考
就 学 奨 励 金	1,440,000 円	合計 19 人 (小学校卒業 8 人 中学校卒業 11 人)
ナสบココンテスト助成	22,000 円	11 人 (図書カード 2,000 円×11 人)
合計	1,462,000 円	C (③の払い出し)

③ 交通遺児福祉基金繰越金 (払い出し可能金額)

	金 額	備 考
前年度繰越金 (積立金)	41,246,371 円	A
払い出し準備金	7,010,345 円	B (①の合計金額)
払い出し	1,462,000 円	C (②の合計金額)
事務費	37,755 円	D
次年度繰越金額	46,756,961 円	(A+B) - (C+D)

19 社会福祉施設との連携

(1) 研修及び啓発事業等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 9. 18	令和元年度レクリエーション基礎研修会	<ul style="list-style-type: none"> 「施設で役立つレクリエーション体験等」 「レクリエーションのコツとポイントを確認」 「レクリエーションアレンジ法・コミュニケーション技法」 「レクリエーション実践」 	県総合福祉会館	47 人
1. 9. 19	令和元年度レクリエーション基礎研修会	<ul style="list-style-type: none"> 「施設で役立つレクリエーション体験等」 「レクリエーションのコツとポイントを確認」 「レクリエーションアレンジ法・コミュニケーション技法」 「レクリエーション実践」 	県南生涯学習センター	43 人
1. 11. 20	令和元年度レクリエーション基礎研修会（子ども編）	<ul style="list-style-type: none"> 「子どもの可能性に光をあてて・引き出すレクリエーション」 「基本的な進行の工夫，声かけなどの配慮」 「子どもや支援の環境にあわせたレクリエーションの実施のコツ」 「遊びを通して個々の子どもの気持ちをしっかり聴く・感じるコミュニケーション」 	小美玉市四季文化館 みの〜れ	46 人
1. 12. 10	令和元年度社会福祉法人経営改善支援研修会	<ul style="list-style-type: none"> 講義「今後の社会福祉法人の方向性」 	水戸プラザホテル	91 人
1. 11. 30	第41回茨城県保育大会	<ul style="list-style-type: none"> 式典・表彰 講演「喜ばせ学」 鈴木翼セミナー 	常陸太田市民交流センターパルティホール	624 人
2. 2. 13 ～14	保育所・認定こども園主任保育士研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> 講演Ⅰ「保育の質向上と主任，主幹，リーダー層の役割」 ブロック発表（7ブロック） 講演Ⅱ「保育者の援助と保育環境」 分科会（7分科会） 	ホテルレイクビュー水戸ザ・ヒロサワ・シティ会館	386 人

(2) 福祉医療機構借入金利子補給費補助事業

事業名	補助金	摘要
民間社会福祉施設整備借入金利子補給費補助事業	39,100,000 円	87 施設

(3) 他団体への協力・連絡調整・その他

団 体 名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
茨城県保育協議会	<ul style="list-style-type: none"> 大井川知事と語る会 	水戸プラザホテル	本会から 1 人
茨城県児童福祉施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> 総会（1回） 第61回バレーボール大会 第50回ドッジボール大会 第70回野球大会 第50回ソフトボール大会 新年情報交換会 オレンジリボンたすきリレー 	県総合福祉会館外	本会から 延 12 人

団体名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
茨城県母子生活支援施設連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（1回） ・ 職員会議（1回） ・ 職員研修会（1回） ・ 第59回関東ブロック母子生活支援施設研究協議会 ・ 関ブロ実行委員会（4回） 	ラーク・ハイツ外	本会から延12人
茨城県心身障害者福祉協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（1回） ・ 理事会（3回） ・ 施設長会議、懇談会（2回） 	県総合福祉会館外	本会から延5人
茨城県救護施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事監査（1回） ・ 総会（1回） ・ 施設長会（1回） ・ 研修委員会（4回） ・ 職員研修会（1回） ・ 利用者交流会（1回） ・ 第53回関東地区救護施設研究協議会 ・ 関ブロ実行委員会（8回） 	県総合福祉会館外	本会から延35人
茨城県民間社会福祉事業従事者互助会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副会長会議（2回） ・ 理事会（3回） ・ 評議員会（2回） ・ 監事監査（1回） 	県総合福祉会館	本会から延14人
茨城県社会福祉施設経営者協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事監査（1回） ・ 総会（1回） ・ 懇談会（1回） ・ 正副会長会議（2回） ・ 理事会（4回） ・ 委員会（5回） ・ 研修会（4回） ・ いばらき生活支援事業 ・ 県防災ボランティアネットワーク世話人会（1回） ・ 県防災ボランティアネットワーク総会及び研修会（1回） ・ 全国経営協ブロック拡大会議（1回） ・ 北関東・信越ブロック協議会会長会議（8回） ・ 北関東・信越ブロック協議会ブロック研修会（1回） ・ 北関東・信越ブロック協議会情報交換会（1回） ・ 北関東・信越ブロック協議会災害担当企画委員会（1回） ・ 北関東・信越ブロック協議会災害企画担当委員会における視察研修（1回） 	県総合福祉会館外	本会から延56人

（4）関係機関・団体との共催・後援事業（福祉施設関係）

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1.12.7	ナイスハートふれあいフェスティバル2019	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者自身による音楽・ダンス等の文化活動の発表会・開会式 	ザ・ヒロサワ・シティ会館	本会から延7人

(5) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度事業運営状況

① 加入状況

施設区分	加入施設 (ヶ所)	加入人員 (人)
救護施設	3	99
児童福祉施設	44	994
保育所	295	5,221
老人福祉施設	367	3,831
身体障害者福祉施設 ※	1	6
障害者自立支援施設	164	2,544
合 計	874	12,695

※ 茨城県立点字図書館

ア 新設施設、契約時新規加入人員、休止・廃止施設及び契約解除施設内訳

施設区分	加入施設 新設施設数	契約時新規 加入人員	廃止施設	契約解除 施設
救護施設	0	0	0	0
児童福祉施設	3	0	0	0
保育所	14	50	0	1
老人福祉施設	1	5	3	0
障害者自立支援施設	5	9	1	0
合 計	23	64	4	1

※ 廃止施設には、法人廃止（別法人へ変更）施設も含む

イ 新規加入人員 1,421人（令和2年3月31日時点）

② 退職手当金支給状況

ア 支給対象 人員：1,234人 支給額：297,307,390円

イ 1年未満適用外 人員：207人 支給額：0円

ウ 契約解除 人員：16人 支給額：0円

エ 合 計 人員：1,457人 支給額：297,307,390円

※参考 退職者平均加入期間 6年4ヶ月

③ 資金の運用状況

(単位：千円)

預金種別	資金額	平均利率	利子収入等 令和元年度	構成割合	基準とする 配分構成	変更許容 範囲
預貯金	1,277,644	—	—	18.9%	15%	± 10%
国債	3,676,699	1.49%	54,705	54.4%	60%	± 10%
地方債	1,799,825	1.27%	22,889	26.7%	25%	± 10%
合 計	6,754,168	1.38%	77,594	100.0%	100%	± 10%

※ 退職手当積立金・基金の充足率は 145.6%

(充足率とは、加入職員全員が退職した場合に支給できる割合を示したものです。)

④ 会 議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 4. 25	茨城県社会福祉協議会等事業説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員等について ・ 茨城県福祉人材センター事業について ・ 社会福祉従事者の研修事業について ・ 元気シニア地域貢献事業について ・ 苦情解決事業について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度について ・ 福利厚生センター事業について ・ しせつの損害補償事業について 	県総合福祉会館	4人

(6) 福利厚生センター事業

① 会員数（令和元年10月1日現在）

121 法人・団体（234 事業所） 6,108 人

② 会員交流事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者 (助成者人数)
1. 6. 15	房総・枇杷狩り日帰り旅行	会員相互の交流を図った。	千葉県	40人
1. 6. 29	福島さくらんぼ狩りと自然派バイキング		福島県	40人
1. 8. 3 ～ 4	日本三大花火大会「長岡花火大会」鑑賞ツアー		新潟県	30人
1. 9. 8	飲茶食べ放題と横浜中華街散策		神奈川県	80人
1. 9. 28	浅草・お台場ぶらり散歩と最新鋭水上バス「エメラルダス」乗船		東京都	39人
1. 10. 12	ディズニーランドパーク・ファン・パーティー（台風19号により2月に延期）		千葉県	—
1. 10. 19	DRUM TAO-万華響-&ホテルランチビュッフェ		東京都	40人
1. 11. 9 ～11	秋の京都2泊3日		京都府	30人
1. 11. 9	日光金谷ホテルでの豪華ランチと世界遺産・日光東照宮参拝		栃木県	34人
1. 11. 23	ワインの夕べ		茨城県	92人
1. 12. 6 ～ 8	日本一の名旅館「加賀谷」の姉妹館「あえの風」に宿泊石川県内の代表的観光地を巡り観光列車「のと里山里海号」に乗車		富山県 石川県	15人
1. 12. 21	SENDAI 光のページェント&松島散策		宮城県	38人
2. 1. 18	劇団四季ミュージカル「キャッツ」観劇企画		東京都	40人
2. 2. 29	ディズニーランドパーク・ファン・パーティー（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）		千葉県	—
2. 3. 7	フリータイム鎌倉（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）	神奈川県	—	
2. 3. 14	飲茶食べ放題と横浜中華街散策 PART2（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）	神奈川県	—	

③ 地域開発メニュー

- ア 家庭常備薬の斡旋（年4回）：大日商事、あまの創健
- イ 丸大ハム：お歳暮・お中元

④ 加入促進個別訪問

- ア 既加入法人数：1ヶ所
- イ 未加入法人数：11ヶ所

⑤ 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 7. 19	福利厚生センター全国連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年度事業計画等について ・ 福利厚生事業の実施について ・ 意見交換（グループ別打ち合わせ） 	連合会館	本会から 1人

（7）義務教育教員免許志願者介護等体験受入調整事業

① 受入調整結果

	調整人数	終了人数	大学等数	受入施設数	
第1四半期	159人	150人	8校	90施設	
第2四半期	414人	403人	28校	167施設	
第3四半期	290人	285人	16校	128施設	
第4四半期	228人	222人	5校	74施設	
合計	1,091人	1,060人	延 57校	延 459施設	
前年同期	調整人数	1,050人	前年比	調整人数	3.90%増
	終了人数	1,031人		終了人数	2.81%増
	大学等数	延 62校		大学等数	12.90%減
	受入施設数	延 405施設		受入施設数	14.81%増
	平成31年3月31日現在			令和2年3月31日現在	

※ 平成10年度からの終了人数 25,809人

② 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
2. 1. 15 1. 22	介護等体験オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護等体験担当者説明会 	茨城大学	本会から 延4人

③ 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
31. 4. 23	義務教育教員免許志願者介護等体験事務担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度実施状況及び平成31年度上期受入可能状況について ・ 義務教育教員免許志願者介護等体験事務処理要領について ・ 学生に対する事前研修実施状況等について ・ 施設、大学等からの協議事項、要望事項等について 	県総合福祉会館	22人

20 評価機関への連携及び支援事業

(1) 広報啓発及び連携・支援

本会ホームページを活用して、制度の周知や評価に関する公表や情報提供並びに、県内の評価機関との連携・支援を行った。

21 茨城県運営適正化委員会事業

(1) 委員会及び委員の構成

① 運営適正化委員会委員選考委員会 構成委員 6人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城キリスト教大学	池田 幸也	公益
茨城県民生委員児童委員協議会	竹内 昌信	公益
茨城県老人クラブ連合会	伊藤 達也	利用者
茨城県手をつなぐ育成会	矢野 清	利用者
茨城県社会福祉施設経営者協議会	前島 守雅	提供者
水戸市社会福祉協議会	保立 武憲	提供者

② 運営適正化委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山 安夫	公益 (法律)
茨城県ひたちなか保健所	牛尾 光宏	公益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章代	公益
流通経済大学	村田 典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	宮原 節子	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清 紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小林 正典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山 洋一	提供者

③ 運営適正化委員会 運営監視小委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山 安夫	公益 (法律)
茨城県ひたちなか保健所	牛尾 光宏	公益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章代	公益
流通経済大学	村田 典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	宮原 節子	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清 紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小林 正典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山 洋一	提供者

④ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会 構成委員 4人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山 安夫	公益 (法律)
茨城県ひたちなか保健所	牛尾 光宏	公益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章代	公益
流通経済大学	村田 典子	公益

(2) 会議・研修会の開催

① 運営適正化委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
31. 4. 26	・ 平成 30 年度福祉サービス苦情解決事業実績について報告	県総合福祉会館	7 人

② 運営適正化委員会 運営監視小委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
31. 4. 26	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7 人
1. 6. 21	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	7 人
1. 8. 23	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者の状況報告	県総合福祉会館	6 人
1. 10. 18	・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	ホテルレイクビュー水戸	8 人
1. 12. 20	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県職業人材育成センター	8 人
2. 2. 21	・ 新規利用者の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県職業人材育成センター	5 人

③ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
31. 4. 26	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3 人
1. 6. 21	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3 人
1. 8. 23	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人
1. 10. 18	・ 苦情相談事例の検討・報告	ホテルレイクビュー水戸	4 人
1. 12. 20	・ 苦情相談事例の検討・報告	県職業人材育成センター	4 人
2. 2. 21	・ 苦情相談事例の検討・報告	県職業人材育成センター	3 人

④ その他の会議・研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 7. 30	運営適正化委員会事業研究協議会	・ 基調報告 厚生労働省 社会・援護局福祉基盤課 ・ 説明 全国社会福祉協議会 地域福祉部 全国社会福祉協議会 政策企画部 ・ 講義 大阪府立大学教授 ・ グループ協議	東京都「全社協」	本会から 2 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 10. 11	関東甲信越静ブロッ ク運営適正化委員会 委員長等連絡会、相 談員連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報交換 ① 運営監視委員会の協議内容について ② 苦情解決事業における障害関係事業（介護、 児童デイ、就労支援事業等）のサービスの 質向上に向けた運営適正化委員会としての 取組みについて ③ 日常生活自立支援事業の利用者支援につい て生活費等の不足分を専門員等が立替える 事例について ④ 日常生活自立支援事業の財源不足の問題と 運営適正化委員会が行う適切な運営監視に ついて ⑤ 社会福祉事業の経営者からの事業運営上の 課題の相談／福祉サービス事業者からの相 談対応について ・ 各都県苦情相談員間の情報交換 	東京都「飯 田橋セントラル プラザ」	本会から 2人
2. 2. 21	運営適正化委員会連 絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営適正化委員会の役割について ・ 運営適正化委員会における苦情受付・解決状況 の概要について ・ 運営適正化委員会に寄せられる苦情について ・ 意見交換 	県職業人材 育成センタ ー	15人

※ 令和2年3月3日に開催予定をしていた、福祉サービス苦情解決研修会は、新型コロナウイルス感染
拡大防止のため中止とした。

(3) 広報・啓発事業

- ① ポスターの配布
広報・啓発用ポスターを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ② パンフレットの配布
広報・啓発用パンフレットを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ③ 資料の配布
「第三者委員の役割と活動」を県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ④ 広報誌への掲載等 いばらきの社会福祉 第315号（令和元年9月25日発行）
第316号（令和2年1月6日発行）

(4) 巡回指導事業

- 県内の福祉サービス事業所を訪問して、次のことを行った。
- ① 事業所における苦情解決事業の取り組み状況と第三者委員の設置状況の把握
 - ② 苦情解決事業に関する協議
 - ③ 苦情解決体制の設置がされていない事業所には、苦情解決事業に関する施設等の最低基準を説明し、
設置について働きかけた。
 - ④ 運営適正化委員会の周知
巡回指導実績
令和2年1月・2月：高齢3件、障がい3件、保育4件

(5) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査事業

県内福祉サービス利用援助事業を実施している基幹的社協に対し、事業実施状況の調査を実施した。
訪問調査 水戸市社協、土浦市社協、古河市社協、下妻市社協、牛久市社協、ひたちなか市社協、
鹿嶋市社協、筑西市社協、桜川市社協、神栖市社協、小美玉市社協

(6) 受理した苦情案件の概要

① 受理した苦情の件数等

受付件数（月別，受付方法別） ※「その他」は，問い合わせ・相談等，苦情に至らなかった件数

	受 付 方 法							
	来 所		書 面 ・ 電 話 等		そ の 他		計	
	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他
4月		1	9	1			9	2
5月			10	1			10	1
6月	1		7				8	0
7月			9	2			9	2
8月			10				10	0
9月	1		6	1			7	1
10月	2		9	1			11	1
11月			8				8	0
12月	1		6				7	0
1月			6	3	1		7	3
2月	1		9				10	0
3月			9				9	0
合 計	6	1	98	9	1		105	10

種別・苦情申出人の属性

	利用者		家 族		代 理 人		職 員		そ の 他		計	
	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他
高齢者	3		21	3			1	2	2		27	5
障害者	36		13				8		1		58	0
児 童			15					2		1	15	3
その他	4	1		1					1		5	2
合 計	43	1	49	4			9	4	4	1	105	10

※ 児童には，保育所を含む

② 申出の要旨, 対応結果等

苦情の相手先	区 分	苦情受付件数	苦 情 解 決 の 結 果						その他, 問合わせ等	
			助相 言談	伝紹 達介	せあ んつ	通 知	そ の 他	継 続 中		要 意 見
高齢者	①サービス内容 (職員の接遇)	14	5	6			3			
	②サービス内容 (サービスの質や量)	6	2	3			1			
	③利用料	2	1				1		1	
	④説明・情報提供								1	
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他	5	4	1					3	
障害者	①サービス内容 (職員の接遇)	36	18	18						
	②サービス内容 (サービスの質や量)	6	5			1				
	③利用料	1		1						
	④説明・情報提供	3		3						
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害	5		3			1	1		
	⑦その他	7	4	3						
児童(保育含む)	①サービス内容 (職員の接遇)	10	4	3			3			
	②サービス内容 (サービスの質や量)	1					1			
	③利用料	3	2				1			
	④説明・情報提供	1	1							
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害								1	
	⑦その他								2	
その他	①サービス内容 (職員の接遇)	3		3						
	②サービス内容 (サービスの質や量)	1					1			
	③利用料									
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他	1		1					2	
合 計	①サービス内容 (職員の接遇)	63	27	30			6			
	②サービス内容 (サービスの質や量)	14	7	3		1	3			
	③利用料	6	3	1			2		1	
	④説明・情報提供	4	1	3					1	
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害	5		3			1	1	1	
	⑦その他	13	8	5					7	
合 計		105	46	45		1	12	1	10	

2.2 茨城わくわくセンター事業

(1) 総合情報誌「わくわくライフいばらき」発行事業

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報等を掲載した情報誌を年4回発行した。

①発行日 6月25日, 9月25日, 12月25日, 3月25日

②発行部数 各10,000部

③配布先 関係団体, 公民館, 病院, 理美容店, わくわくサポーター等

(2) 高齢者の生きがいと健康づくりに関する事業の実施

①高齢者向けニュースポーツ普及事業

ア わくわくニュースポーツ推進員養成講習会開催事業

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
1. 5. 16 ～ 8. 7 (10日間)	第1期ニュースポーツ 推進員養成講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義①「推進員としての心構え」 ・ 講義②「レク式体力チェック」 ・ 講習「オーバルボール, グラウンド・ゴルフ, シヤフルボード, ディスコン, ニチレクボール, バッジー, ディスクゴルフ, ペタンク, ユニカール, ラダーゲッター, 輪投げ」 	筑西市明野公民館, 明野トレーニングセンター	24人
1. 9. 3 ～11. 26 (10日間)	第2期ニュースポーツ 推進員養成講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講習「オーバルボール, グラウンド・ゴルフ, シヤフルボード, ディスコン, ニチレクボール, バッジー, ディスクゴルフ, ペタンク, ユニカール, ラダーゲッター, 輪投げ」 	堀原運動公園	22人

イ ニュースポーツ体験教室開催事業

取手市

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
31. 4. 23	第2回ニュースポーツ 体験教室打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当日の運営(役割分担)について 	藤代スポーツセンター	12人

体験日	令和元年5月29日(水)
会場	取手市藤代スポーツセンター
体験種目	4種目(オーバルボール, バッジー, ユニカール, ニチレクボール)
参加者数	参加者107名, 指導員・事務局12名

美浦村

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
1. 6. 25	第1回ニュースポーツ 体験教室打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニュースポーツ体験教室開催要項について ・ 体験種目について ・ 役割分担について 	美浦村デイサービスセンター	11人
1. 9. 3	第2回ニュースポーツ 体験教室打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当日の運営(役割分担)について 	美浦村デイサービスセンター	15人

体験日	令和元年10月3日(木)
会場	美浦村農林漁業者トレーニングセンター
体験種目	4種目(シヤフルボード, オーバルボール, バッジー, ディスコン)
参加者数	参加者79名, 指導者・審判員12名

東海村

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
1. 7. 5	第1回ニュースポーツ体験教室打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニュースポーツ体験教室開催要項について ・ 体験種目について ・ 役割分担について 	東海村村民活動センター	9人
1. 9. 24	第2回ニュースポーツ体験教室打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当日の運営(役割分担)について 	東海村村民活動センター	14人

体験日	令和元年11月21日(木)
会 場	東海村立総合体育館
体験種目	4種目(シャフルボード, オーバルボール, バッジー, ユニカール)
参加者数	参加者 114名, 指導者・審判員 10名

ウ ニュースポーツ用具の貸し出し

市町村名	行方市社会福祉協議会	坂東市社会福祉協議会	茨城わくわくセンター
貸出件数	15件	19件	126件

②全国健康福祉祭選手等派遣事業

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
1. 5. 28	全国健康福祉祭和歌山大会代表者事前説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第32回全国健康福祉祭和歌山大会の概要について ・ 大会日程及び行程について ・ 参加選手補助について 	県総合福祉会館	43人
1. 10. 17	全国健康福祉祭和歌山大会茨城県選手団結団式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県旗授与 ・ 選手団紹介 ・ 団長あいさつ ・ 選手宣誓 ・ 選手団派遣説明会 	県総合福祉会館	117人
1. 11. 29	全国健康福祉祭和歌山大会優勝者保健福祉担当部長表敬訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第32回全国健康福祉祭和歌山大会の概要と結果について ・ 表敬選手紹介 	県庁福祉担当部会議室	15人

派遣期間	令和元年11月8日(金)～12日(火)
大会期間	令和元年11月9日(土)～12日(火)
派遣先	和歌山県紀三井寺公園 他21市町
選手団	選手・監督140名, 応援8名, 事務局8名, 計156名
参加種目 (計19種目)	スポーツ交流9種目 卓球, テニス, ソフトテニス, ソフトボール, ゲートボール, ペタンク, マラソン, 弓道, 剣道
	ふれあいスポーツ交流8種目 水泳, グラウンド・ゴルフ, オリエンテーリング, サッカー, ソフトバレーボール, 太極拳, なぎなた, ダンススポーツ
	文化交流3種目 囲碁, 将棋, 健康マージャン
美術展	6部門(日本画, 洋画, 彫刻, 工芸, 書及び写真)に計11点を出品

③いばらきねんりんスポーツ大会開催事業

ア いばらきねんりんスポーツ大会

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
1. 6. 7	いばらきねんりんスポーツ大会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第23回ねんりんスポーツ大会開催結果について ・ 第24回ねんりんスポーツ大会開催要綱について ・ 第24回ねんりんスポーツ大会運営方法について 	那珂総合公園 会議室	18人

開催期日	令和元年10月23日(水)
開催会場	那珂総合公園 多目的広場・野球場
競技種目	5種目(クロッカー、ゲートボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフ及び輪投げ)
参加者	約1,300名(選手、審判員、事務局等含む)
その他	ゲートボール及びペタンク競技の優勝チーム並びにグラウンド・ゴルフの上位6名は、全国健康福祉ぎふ大会への派遣を決定する。

イ いばらきねんりんスポーツ交流大会(全国健康福祉祭選手選考会を兼ねる)

No.	種目	機関・団体名	開催日	補助額	備考
1	卓球	茨城県卓球連盟	31. 4. 6	50,000円	和歌山大会分
2	将棋	日本将棋連盟茨城県支部連合会	31. 4. 14	50,000円	〃
3	サッカー	茨城県サッカー協会	31. 4. 6	50,000円	〃
4	囲碁	日本棋院茨城県支部連合会	1. 5. 5	50,000円	〃
5	ソフトテニス	茨城県シニアソフトテニス連盟	1. 5. 11	50,000円	〃
6	マラソン	茨城マスターズ陸上競技連盟	1. 5. 12	50,000円	〃
7	ソフトバレーボール	茨城県ソフトバレーボール連盟	1. 5. 19	50,000円	〃
8	テニス	茨城県テニス協会	1. 5. 13	18,000円	〃
9	水泳	茨城県水泳連盟	1. 6. 9	50,000円	〃
10	剣道	茨城県剣道連盟	1. 5. 18	50,000円	〃
11	ダンススポーツ	茨城県ダンススポーツ連盟	1. 6. 30	50,000円	岐阜大会分
12	ソフトボール	茨城県ソフトボール協会	1. 9. 7 ～ 8	50,000円	〃
13	弓道	茨城県弓道連盟	1. 12. 2	50,000円	岐阜大会分
14	太極拳	茨城県武術太極拳連盟	2. 3. 22	7,248円	〃

④いばらきねんりん文化祭開催事業

ア わくわく美術展

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
2. 1. 16	わくわく美術展に係る会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第24回茨城県健康福祉祭いばらきねんりん文化祭わくわく美術展の開催について ・ 審査員の役割及び開催スケジュールについて ・ 審査について ・ 展示方法について 	ザ・ヒロサワ・シティ会館	15人
2. 2. 4	わくわく美術展審査会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前説明について ・ 審査 	ザ・ヒロサワ・シティ会館	19人

部門	6部門（日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真）
応募点数	573点
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・県知事賞11点は、全国健康福祉祭ぎふ大会への出品を決定する。 ・第24回茨城県健康福祉祭いばらきねんりん文化祭わくわく美術展作品の展示及び表彰については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

イ ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
1.11.27	一次審査	<ul style="list-style-type: none"> ・一次審査の手順について ・一次審査 	県総合福祉会館	3人
1.12.28	本審査会	<ul style="list-style-type: none"> ・審査員長の指名 ・コンクールの応募状況等について ・一次審査の結果について ・本審査 	県総合福祉会館	10人

応募点数	182学校, 2,390点
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール作品の展示及び表彰については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

⑤元気シニア地域貢献事業

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
1.11.20	シニアマスター・スキルアップ講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「脳がよるこぶ 笑顔が生まれる～シナプソロジー体験」 ・茨城シニアマスター活動状況紹介及び実演披露 ・交流会 	県総合福祉会館	48人

登録分野	登録件数	紹介件数
健康・スポーツ分野	58人・団体	329件
文化・芸術分野	88人・団体	
趣味・教養分野	80人・団体	
介護・地域活動分野	8人・団体	
子育て分野	3人・団体	
その他の分野	4人・団体	

⑥セカンドライフ応援事業

5月	港の見える丘公園ローズガーデンと横浜元町散策の旅
6月	堀切菖蒲園・人気の江戸東京博物館・浅草の旅
7月	河口湖ハーブフェスティバルと信玄餅詰め放題の旅
9月	東京湾唯一の自然島猿島と鎌倉散策の旅
11月	鹿島神宮・なめがたファーマーズヴィレッジ・西蓮寺の大銀杏の旅
1月	明治神宮初詣とふるさと祭り東京2020の旅
2月	国立演芸場寄席鑑賞と日本オリンピックミュージアムの旅
3月	春の新宿御苑・迎賓館赤坂離宮と伊勢丹界わいでお買い物の旅

2.3 全国・関東ブロック会議への参加

(1) 本県当番県

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1. 7. 11 ～12	第53回関東地区救護施設研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> 中央情勢報告 分科会（4分科会） 記念講演「農業で障害のある人たちが、ごきげんに暮らせる地域を作りたい」 講演「地域共生社会」の実現に向けた制度の動向と救護施設への期待 	ホテルグラン ド東雲	173人 本会から 4人
1. 10. 10 ～11	第32回関東甲信越静ブロックセミナー	<ul style="list-style-type: none"> 基調報告 記念講演「茨城へようこそ！」 対談「LGBTが働きやすい職場、生きやすい地域社会」 フォーラム「DET 障害平等研修」 講演「共生社会の制度と制度の狭間」 講演「ヒトは共感する力によって人間になった」 	ホテル・テラス・ザ・ガーデン	本会から 1名
1. 11. 6 ～8	令和元年度全国理事長・所長研修会 茨城	<ul style="list-style-type: none"> 式典、表彰 基調講演「日本のこれからの保育」 パネルディスカッション「幼児教育・保育の無償化によって何が変わるか？」 分科会（6分科会） 特別講演「水戸徳川家を語る」 	ホテルレイクビュー水戸	本会から 1名

(2) 会議への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
31. 4. 24	平成31年度明るい長寿社会づくり推進機構職員等研修会（新人・初任者向け研修）	<ul style="list-style-type: none"> 講義1「高齢者の生きがい健康づくり事業及び全推連の概要」 講義2「推進機構業務の基礎知識」 意見交換会 	東京都「厚生会館」	本会から 1人
31. 4. 25 ～26	都道府県・指定都市社協部・課・所長会議	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「地域福祉施策の動向」 基調報告 担当別会議Ⅰ 担当別会議Ⅱ 災害ボランティア等に関する情報共有会議 	東京都「全社協」	本会から 4人
1. 5. 16 ～17	全国健康福祉祭担当係長会議	<ul style="list-style-type: none"> 総合開会式・閉会式会場等視察 ねんりんピック紀の国わかやま2019について ねんりんピック岐阜2020について 	和歌山県「ホテルアバローム紀の国」他	本会から 1人
1. 5. 21 ～22	第4回災害時の連携を考える全国フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> オープニングセッション 分科会 全体セッション「大規模災害に備えた地域のネットワーク」 分科会 クロージングセッション「都道府県域ネットワークの進捗と今後の課題」 	東京都「国際ファシオンセンター」	本会から 3人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 5. 23 ～24	福祉人材センター職員研修会（業務・法令理解編）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「福祉人材確保をめぐる状況と今後の方向性」 ・ 説明「福祉人材センターの概要及び主な事業」 ・ 実践報告「福祉人材センターの業務の実際」 ・ 講義「無料職業紹介の役割と業務に必要な労働法規等法令の理解」 ・ 演習「求人・求職者対応業務の留意点」 	東京都「全社協」	本会から 2人
1. 5. 29	北関東三県地域福祉・ボランティア事業担当者情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体協議 ・ 事業担当別協議「協議・意見交換」 	とちぎ福祉プラザ	本会から 2人
1. 6. 10	春季関東ブロ都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当部・課長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度研究協議会報告 ・ 基調説明 ・ 協議題に対する意見交換 ・ 秋季研究協議会に向けた課題整理 	東京都「東京ボランティア・市民活動センター」	本会から 2人
1. 7. 2	第1回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブロック幹事交代の報告 ・ 代表幹事代理選任の選出 ・ 平成30年度事業報告（案）について ・ 平成30年度決算報告（案）について ・ 令和元年度事業の実施状況について ・ グループ討議（環境の変化と事業への影響他） 	東京都「芝パークホテル別館」	本会から 1人
1. 7. 3 ～4	第60回関東ブロック保育研究大会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演「養護と教育の実践のもとに」 ・ 記念講演「いのちの輝きを見つめて」 ・ 分科会 	埼玉県「ソニックシティ」	本会から 1人
1. 7. 6	日本青年会議所関東地区協議会 地区大会フォーラム「災害サミット2019」	<ul style="list-style-type: none"> ・ パネルディスカッション 	埼玉県「彩の国くばがやドーム」	本会から 1人
1. 7. 18 ～19	マッチング機能強化研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義Ⅰ「福祉人材センターにおけるきめ細やかなマッチングのポイント」 ・ 演習Ⅰ ・ 情報交換 ・ 講義Ⅱ「さまざまな問題を抱える方への支援にどのように取り組むか～生活困窮者自立支援事業の取り組み～」 ・ 演習Ⅱ ・ 総括 	東京都「全社協」	本会から 1人
1. 7. 29 ～30	第56回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演「今こそ！社協の底力～地域の共創のために～」 ・ 分科会 ・ パネルディスカッション「企業・社員と共に豊かな地域社会を創ろう！」 	国際ファッションセンター（KFC）ビル	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 8. 28 ～29	令和元年度明るい長 寿社会づくり推進機 構職員等研修会（中 級者向け）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「担当事業における課題整理とシンプ ルストラテジーを用いた事業の再活性化に ついて」 ・ グループワーク 	東京都「ニュー ピア竹芝サウ スタワー」	本会から 1人
1. 9. 8	NHK TVシンポ ジウム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ひきこもり 115万人～解決への手立て を探す～」 	東京都「千代田 放送会館」	本会から 1人
1. 9. 9 ～10	いきがい・助け合い サミット in 大阪	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングアトラクション ・ 全体シンポジウム「共生社会をつくる地域 包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践」 ・ 第1部パネル ・ 第2部パネル ・ ポスターセッション ・ 第3部パネル ・ 全体発表会 	大阪府「府立国 際会議場」	本会から 1人
1. 9. 12 ～13	社会福祉研修実施機 関代表者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「福祉・介護人材の現状と課題」 ・ 報告Ⅰ「福祉人材センター・バンクの現状 と研修に活かす今後の取り組み」 ・ 報告Ⅱ「社会福祉研修実施機関の課題等 について～社会福祉研修実施機関アンケート 集計結果から～」 ・ 分科会～テーマ別 ・ 報告・情報交換①「分科会の報告・情報交 換，質疑応答」 ・ 分散会～研修実施機関のタイプ別 ・ 報告・情報交換②「分散会の報告・情報交 換，質疑応答」 	東京都「全社 協」	本会から 1人
1. 9. 18	介護人材確保地域戦 略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「福祉・介護人材の確保に向けた取組につ いて」 ・ 「令和2年度概算要求について」 ・ 「地域医療介護総合確保基金を活用した事 業展開について」 ・ 「令和元年度厚生労働省補助事業『介護の しごと魅力発信等事業』について」 ・ 「介護人材確保に向けたグループディスカ ッション」 	東京都「全社 協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 9. 19	福祉人材センター全国連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「保育人材確保対策の動向について」 行政説明「ハローワークと福祉人材センターとの連携による福祉人材確保及びシルバー人材センターの取り組みについて」 基調説明「福祉人材センター事業の現状と充実・強化について」 実践報告「関連団体との連携による福祉人材確保の取り組み／福祉人材センターの実績につなげる事業展開のポイント」 説明「福利厚生センター事業について」 情報提供「熊本・阿蘇 介護施設応援事業について」 グループディスカッション 	東京都「全社協」	本会から 1人
1. 9. 27	関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> 情勢説明 全体協議 	新潟県「新潟ユニゾンプラザ」	本会から 1人
1. 10. 1 ～ 3	災害ボランティアセンター運営者研修	<ul style="list-style-type: none"> シンポジウム「被災地支援の現場から」 基調説明「災害ボランティアセンター運営者研修のねらい」 対話・講義「災害時支援の全体像」 情報交換会 演習「被災者ニーズの理解」 トークセッション「多様な支援のかたち」 分科会①「専門領域・公的な支援との連携」 分科会②「災害VC内外のチームビルドと協働」 分科会③「災害VCにおける情報支援（広報、共有、分析）」 研修全体のふりかえり 	東京都「タイム24ビル」	本会から 1人
1. 10. 15	生活支援コーディネーター研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「地域包括ケアシステムの構築と介護予防事業等の施策動向について」 基調講演「地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制づくりと生活支援コーディネーターに求められる役割」 情報共有1「実践報告」 情報共有2「グループ討議」 	東京都「全社協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 10. 22 ～23	全国福祉教育推進員 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一講「福祉教育推進員の役割と機能」の理解 ・ 第二講「福祉教育の概念と展開」の理解 ・ 第三講「福祉教育を推進する政策動向・方針」の理解 ・ 第四講「福祉教育実践プログラムの基本」を理解する ・ 演習1「地域におけるプログラムづくり」 ・ 第五講「福祉教育プログラムの事例」を学ぶ ・ 第六講「福祉教育プラットフォーム」を理解する ・ 演習2「地域におけるプラットフォームづくり」 ・ 演習3「県ごとのアクションプランの作成」 	全社協・灘尾ホール	本会から 1人
1. 10. 24 ～25	福祉人材センター・ バンク基幹職員会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調報告 ・ 実践報告Ⅰ「福祉人材センターの取り組みから学ぶ」 ・ グループ協議 ・ 情報交換 ・ 実践報告Ⅱ「福祉の仕事の魅力を伝える新たな活路／町田市における介護人材の確保の取り組み／あなたの未来のフクシスタイルフクスタ★」 ・ 講義「女性活躍時代の“福祉の仕事”～裾野を広げる工夫と戦略～ 	東京都「全社協」	本会から 1人
1. 11. 19 ～20	社会福祉協議会活動 全国会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明 ・ 基調説明 ・ シンポジウム「社協の総合力を活かした包括的な支援体制づくり」 ・ 分科会3「社会福祉法人の連携・協働による地域における公益的な取り組み」 ・ 分科会4「これからの地域づくりと財源づくり～共同募金を中心に～」 	東京都「ニッショールホール, 全社協・灘尾ホール」	本会から 2人
1. 11. 21	秋季関プロ都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当者研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体会Ⅰ「台風15号及び台風19号等に係る災害への対応について」 ・ 情報スクラップ交換会「災害時の『協働』について」 ・ 全体会Ⅱ 今後の被災者協支援スキームについて 今後の災害支援について 次年度への引き継ぎ事項の確認等 	東京都「東京都社会福祉協議会」	本会から 1人
1. 12. 2	第2回災害情報共有 会議【拡大版】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害の全体像について ・ 被災都県の災害ボランティアセンターの開設・運営状況について ・ 義援金・支援金の状況について ・ 現地での活動の状況と課題について ・ 全体協議・質疑応答 	東京都「飯田橋セントラルプラザ」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 1. 14	令和元年度全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会関東甲信越ブロック会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議 ・ 今後の推進機構の取り組みの方向について ・ 令和2年度実務担当者会議委員の選出について 	埼玉県「大宮ソニックシティ」	本会から 1人
2. 1. 17	都道府県・指定都市社協災害ボランティアセンター担当者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の災害支援と次年度に向けた課題 ・ 都道府県・指定都市社協による災害支援を振り返って～広域発災時の都道府県・指定都市社協とブロック幹事県の取り組みを振り返る～ ・ ブロック別討議 ・ 全体共有 	東京都「全社協」	本会から 2人
2. 1. 25 ～26	第13回全国校区・小地域福祉活動サミット in さやま	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会前アトラクション ・ オープニング・セッション 「住民がつくる狭山の福祉」 分科会「親の笑顔は、子どもを伸ばす～食べて遊べてくつろげて、居させられる場所ではないスペースづくり～」 ・ 全体会 さやまサミット本音 de トーク「地域福祉活動者1,000人の次の一歩を考えよう」 ・ まとめのトーク 	埼玉県「狭山市民会館」	本会から 1人

2.4 茨城県災害福祉支援ネットワーク事業

(1) 茨城県災害福祉支援ネットワーク事業

①会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 7. 31	第1回茨城県災害福祉支援ネットワーク設立準備会	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回準備会からの変更点について <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 準備会設置要項の制定について ・ 前回準備会での意見に対する回答について ・ 茨城県災害時の福祉支援体制の整備に関する要綱（案）について 	茨城県庁	本会から 2人
1. 9. 2	第2回茨城県災害福祉支援ネットワーク設立準備会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 茨城県災害時の福祉支援体制の整備に関する要綱（案）について ・ いばらきDCAT活動マニュアル（案）について ・ 茨城県・古河市・五霞町・境町総合防災訓練について 	茨城県庁	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 11. 12	第3回茨城県災害福祉支援ネットワーク設立準備会	<p>研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 群馬県災害派遣福祉支援ネットワークの概要について 災害派遣福祉チームの活動内容について チーム員登録までの経緯及び職場への説明、派遣されての感想について <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> 前回までの意見対応について 茨城県災害時の福祉支援体制の整備に関する要綱（案）について いばらきDCAT活動マニュアル（案）について 	茨城県庁	本会から 2人
1. 12. 18	第4回茨城県災害福祉支援ネットワーク設立準備会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> いばらきDWAT活動マニュアル（案）について 茨城県災害派遣福祉チームの派遣に関する基本協定書（案）の確認について チーム員の登録の進め方及びチーム員登録時研修（案）について 	茨城県庁	本会から 2人
2. 1. 7	災害福祉支援ネットワーク構築・運営リーダー養成研修会	<ul style="list-style-type: none"> 導入講義「災害派遣福祉チーム共通研修のプログラム構成とねらい」 モデル行政説明「災害派遣福祉チームについての共通事項」 モデル演習Ⅰ「ディスカッション 避難所における福祉ニーズを考える」 モデル事務局説明「災害派遣福祉チームの活動」 モデル演習Ⅱ「一般避難所での」 	東京都「TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター」	本会から 1人
2. 2. 12	【北関東磐越埼六県】第4回災害福祉広域支援ネットワーク検討会	<ul style="list-style-type: none"> 台風19号に係る災害派遣福祉チームの活動概要について 各県における災害福祉支援ネットワークの取組状況について 災害福祉支援ネットワーク構築・運用に係る情報交換について 今後の進め方について 	埼玉県「危機管理防災センター」	本会から 1人
2. 2. 18	令和元年度群馬県災害派遣福祉チーム員登録研修	<ul style="list-style-type: none"> 研修Ⅰ「群馬県災害福祉支援ネットワークの機能と役割について」 研修Ⅱ「災害時の保健医療活動と福祉活動の連携について」 研修Ⅲ「避難所における公衆衛生活動について」 研修Ⅳ「避難所・避難生活を支えるために」 研修Ⅴ「災害時の要配慮者について」 	群馬県「市町村会館」	本会から 1人

(2) 茨城県災害派遣福祉チームの派遣に関する基本協定の締結

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
2. 2. 4	茨城県災害福祉チームの派遣に関する基本協定締結式	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶 茨城県知事，茨城県社会福祉協議会長，茨城県社会福祉施設経営者協議会長 記念撮影 	茨城県庁	本会から 3人

25 令和元年台風第15号への対応

関東ブロック災害相互支援ブロック幹事県である東京都からの要請を受け、千葉県鴨川市社協へ下記の通り職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営を支援した。

派遣期間	本会からの派遣者数	市町村社協からの派遣者数	派遣者数計
1. 9.20～ 9. 24	1人	2人	3人
1. 9.23～ 9. 27	1人	1人	2人
1. 9.26～ 9. 30	1人	2人	3人
1. 9.29～ 10. 3	1人	1人	2人
1. 10.2～ 10. 6	2人	3人	5人
1. 10.8～ 10. 11	2人	3人	5人
計	8人	12人	20人

26 令和元年台風第19号への対応

10月12日から13日にかけて、台風第19号の影響により茨城県内では猛烈な雨となり県北地域を中心に広範囲で甚大な被害が発生した。

本会では、10月13日（日）午前10時30分、茨城県社会福祉協議会福祉救援対策本部及びボランティア支援本部を設置（1月14日解散）。被害の大きい市町の社協に職員を派遣し、現地調査や災害ボランティアセンターの設置・運営に向けた協議を行った。

10月14日以降、水戸市、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市及び大子町の5社協が災害ボランティアセンターを設置し、本会はその運営支援にあたった。

【茨城県内の災害ボランティアセンターの活動状況】

	名 称	開所日	閉所日	ボランティア人数（延べ）	対応ニーズ件数（延べ）
1	水戸市	10月15日	12月5日	3,991人	277件
2	常陸太田市	10月15日	11月8日	1,980人	334件
3	ひたちなか市	10月14日	11月8日	403人	61件
4	常陸大宮市	10月14日	11月30日	2,110人	335件
5	大子町	10月15日	1月5日	4,163人	660件
	計			12,647人	1,667件

(1) 茨城県社会福祉協議会の主な活動

① 本会役職員の派遣

県内被災地に設置された災害ボランティアセンターの運営支援を行うため、10月13日から1月5日までに延べ193人の役職員を派遣した。

② 県内市町村社会福祉協議会の職員派遣調整

災害ボランティアセンターの運営支援を行うため、本会と県内市町村社会福祉協議会で締結している「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づき、市町村社協職員の派遣について調整を

行った。この結果、延べ1,212人の市町村社協職員が支援にあたった。

③ 資器材の提供等

○備品等（主なもの）

- ・購入譲与：洗浄機
- ・貸与：パソコン，プリンタ，携帯など

○消耗品（主なもの）

ボランティア名札，軍手，マスク，スコップ，など

④ 関東ブロック都県指定都市社会福祉協議会への職員派遣依頼・調整等

生活福祉資金特例貸付実施について，関東ブロックの都県指定都市社会福祉協議会からの運営支援を以下の通り受けた。

派遣地	派遣期間	派遣人数
大子町社会福祉協議会	11月5日～8日	2名
	11月11日～14日	2名
常陸大宮市社会福祉協議会	11月5日～8日	2名
	11月11日～14日	2名

⑤生活福祉資金貸付制度による緊急小口資金特例貸付業務等への対応を17件（2,350千円）行った。

⑥ 災害ボランティアセンター情報共有会議の開催

災害ボランティアセンターを設置した市町村社協の情報共有を図るため，会議を開催した。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1.10.28	第1回災害ボランティアセンター情報共有会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県社協からの情報提供について ・ 各災害ボランティアセンターの状況，課題等について ・ 他市町村社協からの職員派遣について 	常陸大宮市総合保健福祉センター	13人
1.11.18	第2回災害ボランティアセンター情報共有会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内災害ボランティアセンターの状況 ・ 常総市災害ボランティアセンターから地域支え合いセンターへの移行時の経験談について ・ 情報交換 	常陸大宮市総合保健福祉センター	14人

⑦ 災害支援いばらきネットワーク会議への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
1.10.28	第1回災害支援いばらきネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各団体からの報告 ・ 今後の支援について～情報教諭と意見交換～ 	県総合福祉会館	本会から13人
1.11.5	第2回災害支援いばらきネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の振り返り ・ 災害ボランティアセンターの状況 ・ 今後の活動について 	県総合福祉会館	本会から4人
1.11.12	第3回災害支援いばらきネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害ボランティアセンターの状況 ・ 足湯サロンの運営について 	県総合福祉会館	本会から5人
1.11.19	第4回災害支援いばらきネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害ボランティアセンターの状況 ・ 各団体・各地域の状況 	県総合福祉会館	本会から3人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
1. 11. 26	第5回災害支援いばらきネットワーク会議	・ 災害ボランティアセンターの状況 ・ 各団体・各地域の状況	末日聖徒イエス・キリスト協会水戸ワード	本会から 1人
1. 12. 10	第6回災害支援いばらきネットワーク会議	・ 常陸大宮市での活動について ・ 情報共有	末日聖徒イエス・キリスト協会水戸ワード	本会から 1人
2. 1. 14	第8回災害支援いばらきネットワーク会議	・ 年末年始の動きなど ・ 意見交換や情報共有 ・ 今後の動き	末日聖徒イエス・キリスト協会水戸ワード	本会から 1人
2. 2. 6	第9回災害支援いばらきネットワーク会議	・ 災害時の支援活動報告会について ・ 各地域の状況など ・ 支援制度の整理と冊子作成の提案	末日聖徒イエス・キリスト協会水戸ワード	本会から 1人
2. 3. 4	災害支援いばらきネットワーク会議 主催者等打合せ	・ 今後の活動について	県総合福祉社会館	本会から 1人

(2) 本会主催イベント等の対応について

災害対応を優先させる観点から、この時期に実施する必要がある、変更が困難もの以外は、下記の通り中止した。

事業名
第69回茨城県社会福祉大会
市町村社協次長クラス研修
地域福祉推進セミナー
サロン運営者（はんどメンバー）養成講座
サロン活動実態調査

2.7 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

(1) 介護支援専門員実務研修受講試験再試験について

① 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、やむをえず欠席する場合、理由の如何を問わず受講料を返金することとした。

② 3月8日に実施した試験では、1,014人の申込者に対し428人が受験できなかった。(欠席率42.2%)。

(2) 茨城県総合福祉社会館の対応について

①利用者等への対応

- ・ 手指の消毒や咳エチケットなどについて、ホームページに掲載するとともに、会館や各会議室入口に掲示した。
- ・ 会議室利用者へ消毒液を貸し出す他、共用部分（階段手すり、ドアノブ、テーブル等）について頻繁に消毒液でふき取りを行った。

②利用状況

- ・ 2月20日以降、会議室等利用のキャンセルは134件発生した。
なお、新型コロナウイルス感染対策を理由としたキャンセルについては、利用料金を返還した。

(3) 本会主催イベント等の対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、この時期に実施する必要があり、変更が困難なもの以外は、2月26日から下記のとおり中止とした。

	実施日	行 事
2月	26日	事務局長会連絡会議
	26日	ボランティア・市民活動フェスティバル
	27日	ふくし職働
	28日～3月5日	わくわく美術展及び児童画コンクール
	29日	ねんりん文化祭表彰式
	29日	ソウェルクラブファンパーティー
3月	2日	生活福祉資金貸付事務説明会
	3日	福祉サービス苦情解決研修会
	4日	キャリアパス構築セミナー
	5日～6日	「災害初動期対応チーム」メンバー養成研修会
	7日	ソウェルバスツアー（鎌倉）
	14日	ソウェルバスツアー（横浜中華街）
	16日	福祉コミュニティづくり推進のつどい
	24日	わくわくセンター会員交流事業日帰りバスの旅
	27日	福島県復興支援運営協議会

(4) 生活福祉資金貸付制度による特例貸付の対応 (R2.3.31)

資金種類	申込件数	申込金額	貸付決定件数	貸付決定金額
緊急小口資金	153件	23,950,000円	26件	3,950,000円
総合支援資金	0件	0円	0件	0円

(5) 台風19号及び新型コロナウイルス感染症の影響で中止等になった事業

事業名	部名	実施時期 (計画)	影響の 内 容	要因
茨城県社会福祉大会	総務企画部	10月	中止	台風
予算対策委員会要望書提出式	生活支援部	10月	中止	台風
成年後見制度利用促進に向けた体制整備研修	生活支援部	10月	延期	台風
福島県復興支援事業第1回運営協議会	生活支援部	10月	延期	台風
介護支援専門員実務研修受講試験	福祉人材・研修部	10月	延期	台風
福利厚生センター会員交流事業 (TDL)	福祉事業部	10月	延期	台風
市町村社協次長クラス研修	福祉のまちづくり推進部	11月	中止	台風
地域福祉推進セミナー	福祉のまちづくり推進部	12月	中止	台風
市町村社協訪問	福祉のまちづくり推進部	8月～12月	一部訪問中止	台風
サロン活動実態調査	福祉のまちづくり推進部	1月	中止	台風
ふくし職働	福祉人材・研修部	2月	2月以降開催分中止	コロナ
サロン運営者(はんどメンバー)養成講座	福祉のまちづくり推進部	2月	中止	台風
事務局長会連絡会議(※事務局長会と共催)	福祉のまちづくり推進部	2月	中止	コロナ
ボランティア・市民活動フェスティバル	福祉のまちづくり推進部	2月	中止	コロナ
福利厚生センター会員交流事業 (TDL)	福祉事業部	2月	中止	コロナ
いばらきねりん文化祭表彰式及び展示	わくわく事業推進部	2月・3月	中止	コロナ
第3回評議員会	総務企画部	3月	決議の省略により開催	コロナ
生活福祉資金貸付事務説明会	生活支援部	3月	中止	コロナ
福島県復興支援運営協議会	生活支援部	3月	中止	コロナ
キャリアパス構築セミナー	福祉人材・研修部	3月	中止	コロナ
福祉人材センター運営委員会	福祉人材・研修部	3月	決議の省略により開催	コロナ
各貸付 契約時説明会	福祉人材・研修部(3F)	2月～3月	中止	コロナ
令和2年度児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度説明会	福祉人材・研修部(3F)	3月	中止	コロナ
「災害初動期対応チーム」メンバー養成講座	福祉のまちづくり推進部	3月	中止	コロナ
福祉コミュニティづくり推進のつどい	福祉のまちづくり推進部	3月	中止	コロナ
福利厚生センター会員交流事業(2事業)	福祉事業部	3月	中止	コロナ
福祉サービス苦情解決研修会	福祉事業部	3月	中止	コロナ
わくわくセンター会員交流事業日帰りバスの旅	わくわく事業推進部	3月	中止	コロナ